

第二十四回帝國議會
院 監獄法案外四件委員(委員中特別
調查委員)

會議錄(速記)第五回

會議

明治四十一年三月六日午後二時五分開議

出席委員左ノ如シ

谷澤 龍藏君

立川 雲平君

花井 卓藏君

望月 長夫君

古賀 庸藏君

宮古 啓三郎君

磯部 四郎君

阿部 德三郎君

小河 源一君

出席國務大臣左ノ如シ

司法大臣 松田 正久君

出席政府委員左ノ如シ

司法次官法學博士 河村讓三郎君

司法省監獄局長 小山 溫君

司法省參事官 豐島 直通君

監獄事務官 小川滋次郎君

司法省參事官 齋藤十一郎君

司法省參事官 谷田 三郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

監獄法案

○委員長(谷澤龍藏君) ツレデハ始めマス第二章

○花井卓藏君 一章ノ前ニヤハリ文字デスガ、第十條ニ陸海軍ニ屬スル監獄ト斯

ウ書イテアリマスガ、是ハ陸軍監獄ト海軍監獄ト云フ意味デスカ、私ハ海軍監獄陸軍

監獄ト云フノガ正シイ字ダラウト思ヒマスガ、其意味デアリマス

○政府委員(小山溫君) 其意味デアリマス

○花井卓藏君 斯ウ云フ風ニ陸海軍ト書イタノハドウ云フ譯デアリマス

○政府委員(小山溫君) 現行監獄則其通リデアリマス

○花井卓藏君 現行監獄則此文字ノ用井方ガ惡イカラ、陸軍ニ屬スル監獄海軍ニ

屬スル監獄ト云フコトヲ主張シタコトガアツタケレドモ、容レラレナカタガ、其方ガ正シイ

思フ

○政府委員(小山溫君) 今チヨット思出シマセヌガ、陸軍海軍ヲ併稱スルトキニ、陸

海軍ト總稱シタ例ハ澤山アツタヤウニ思ヒマス

○花井卓藏君 ツレハ、之ヲ併稱スルトキニハ陸海軍デ宜イデセウ、ナゼナレバ併稱スル

ノダカラ、ケレドモ此處ノ規定ハ併稱スル意味デハナクシテ、獨立シタルモノヲ指スノデアリ

マス、サウスレバ陸海軍ニ屬スル監獄デハ穩當ヲ缺イテ居リハシナイカト思フ

○政府委員(小山溫君) 強チ陸軍デケノ專門監獄、海軍デケノ專門監獄ト申スノデ

モナイノデ、現ニ提出ニナッテ居ル軍律ハ、陸軍刑法、海軍刑法トシテ提出ニナッテ居

マスガ、或ハ陸海軍ヲ一緒ニスルヤウナ議モアツタコトガアルヤウニ聞イテ居リマス、ツレデモ

宜シ、ツレカラ陸軍デケニ屬シテモ宜シ、海軍デケニ屬シテモ宜シ……

○花井卓藏君 ツレナラバ宜シウゴザイマスガ、併ナガラ陸軍刑法ト云フモノガアル、其

刑法ノ實體法トシテハ、陸軍監獄法ト云フモノガアリ、海軍刑法ト云フモノガアル、其

海軍刑法ノ實體法トシテハ、海軍監獄法ト云フモノガアルコトヲ、見ナラヌ、政府

委員ノ言ハレガ如ク、陸海軍刑法ヲ合併シテ作ル議ガアツタシタナラバ、或ハ陸海軍

監獄ヲ合併シテ作ル趣意アルカモ知レヌガ、ツウナレバツレハ甚ダ當テ居ルガ、本條ハ

ツレデナイカラ、ヤハリ別ニスルガ宜カラウト思フ、政府委員ノ辯明トシテ、陸海軍監獄ト

云フモノヲ、作ルト云フ御趣意ニ聽取テ、宜イデスカ、陸海軍刑法ヲ併セテ制定スル

證議ガアルト云フヤウナ御說明モアツタカラ疑ガ生ジテ来ル

○政府委員(小山溫君) 私ノ今申シマシタノハ、陸軍監獄、海軍監獄ト別々デナシニ、

陸海軍監獄ト一ツデアラウガ、ドウナリマセウガ、此法律ニ變更ヲ生ジナイヤウニ、此方ガ

便利デアリマスマイカト、斯ウ云フ事ヲ申上ケマシタツレテ將來一ツニナラウトモ豫想

シマセヌガ、又現行ノ如クニツニ成ツテモ是デ宜シイノデアリマス

○花井卓藏君 併シ陸海軍ナル機關ノ無イコトハ御認メデセウ

○政府委員(小山溫君) 認メマス

○花井卓藏君 然ラバ私ノ說モ御認メニナラナレバナリマス

○政府委員(小山溫君) 故ニ陸海軍ノ意味デアリマス

○花井卓藏君 然ラバ陸海軍海軍ト明白ニセラレタ方ガ正シイト思ヒマスガ、殊更ニ一

字ノ軍ノ字ヲ惜マレタ理由ハドウ云フ譯デスカ

○政府委員(小山溫君) 現行監獄則ヲ襲用シタノデス

○花井卓藏君 其附屬ガ甚ダ惡イデス

○委員長(谷澤龍藏君) 第二章ノ標題ニ御異議ハアリマセヌカ

○花井卓藏君 收監ハ面白クナイカラ入監トシタイノデスガ、姑ク我慢シマス、一章ノ

全體ニ通シテ十一條、十二條、十三條、十四條ノ頭ニ殊ニ「新」ト云フ文字ガアル

甚ダ目障リデアアルノミナラズ、文法的ノ文章トシテモ不體裁デアアル、入監スル者ハ必ズ新

ニ入監スルモノデアアル、然ルニ何故「新」ト云フ文字ヲ冠ラセタノデアリマス

○政府委員(法學博士小河滋次郎君) 此「新」ト云フ字モ現行監獄則カラ襲用

シタノデス、其理由ハ實際監獄ニ入監スル者ニハ、全ク新ニ入監スル者ト、或ハ押送ニ

依ツテ他ノ監獄カラ入監スル場合モ屬スアリマス、サウ云フ者ニ對シテハ新ニ入監スル者

ノ手續ヲ履行シナイ考デアリマス、單ニ前監獄規則ヲ襲用スルノミナラズ、監獄ニ這

入ッテ居ル者ノ中ニ、新ニ這入ル者ト、既ニ監獄ノ籍ニ在ル者ガ押送ニ依ツテ這入ル

者モアリマスカラ、其區別ヲスルタメニ「新」ト云フ字ヲ入レタイノデアリマス

○花井卓藏君 押送ノ場合ガアルカラ——移送ノ場合ガアルカラ「新」ト云フ文字ガ

必要デアルト云フコトノタメニ、此文字ヲ入レタナラバ「新」ト云フ文字ヲ削ツタナラバ、

今ノ場合ノヤウナコトハ這入ラヌ意味ニ御讀ミニナリマス

○政府委員(法學博士小河滋次郎君) 御答致シマス、例ヘバ十一條十二條ノ如キ

ハサウハ解釋ハ出來マセヌケレドモ、十三條十四條ニ至リマシテハ、押送ノ場合、或ハ裁

判所ニ呼出シタル者ヲ歸監セシムル即チ入監ニ附スル場合ニ、或ハ十三條十四條ヲ適用シナケレバナラヌト云フ解釋モ出來ル、故ニ此等ノ條文ノ場合ニハ適用致シマセヌ、前ノ十條十一條ノ場合ダケデアツテハ、サウ云フ疑ハ先ヅナカラウト思ヒマス、併シ曲解のニ涉ル嫌ハアルカハ知レマセヌガ、十二條ノ如キモ押送ノ場合ニ甲ノ監獄カラ乙ノ監獄ニ移ス場合ニ、ヤハリ入監アルカラ、其場合モ途中自分ノ子供ニ逢テ其子供ヲ携帶シタル場合ニ、ヤハリ入レルコトモ出來ルト云フコトモ起ラナイデモアリマセヌ、故ニ新ニ「ト云フ字ヲ入レタナラバ疑フ避ケルコトガ出來マス」

○望月長夫君 十一條ノ「新ニ」ト云フ字アリマスガ、成程御説明デ十三條十四條ノ「新ニ」ハ利イテ居ルヤウデスガ、十一條「新ニ」ト云フ字ハ是ガアルタメニ却テ疑ヲ生ズル場合ガアリマスマイカ、例ヘバ先ニ言渡シタル判決ノ刑期內ニ於テ、在監中ニ更ニ新ニ犯罪ヲシタモノハ、前ノ刑期ガ盡キテ、引續キ在監中ニ犯シテ且確定シタル刑ノ執行ヲ受ケルトキニハ、若シ新ニ入監スル者トナラナケレバ、此判決書、或ハ執行指揮書ヲ査閱シテ入レナケレバナラヌト云フ規定ガ要ラナイ、斯ウ云フコトニナルト、前ノ刑期ガ盡キテ、尙引續キ在監中ニ犯シタル刑ヲ留置カル、者ハ、十一條ノ手續ノ規定ナシニ其儘ウツチヤデ置イテ宜シキヤウニ見エマスガ、「新ニ」ト云フ字ガアルタメニ却テ疑ヲ生ズルノデアリマス

○政府委員(法學博士小河滋次郎君) コレハ必要ガアルノデス、監獄ニ這入ッテ居ルモノガ犯罪ヲシテ、新ナル刑ノ宣告ヲ受ケテ確定シテ執行スル場合ニハ、ヤハリ新ニ入監ニナルノデス、前ノ刑期ガ盡キメバ出監ノ手續ヲシテ籍ヲ除イテ、新ニ入監ノ手續ヲシテ監獄ニ這入ルコトニナッテ居リマスカラ、今ノ場合モ必要アリマス、監獄ノ實際ノ扱ハ入監出監ノ帳面ガアリマシテ、帳面デ刑期ガ満ツルト監獄ノ籍ガ離レル、若シ新ニ確定裁判ニ依ッテ執行スルモノハ入監簿ニ籍ヲ入レテ、ソレカラ在監スルコトニナッテ居リマス

○望月長夫君 併ナガラ先刻例ニ御引キニナツタ、他ノ監獄カラ押送セラル、場合ハ無論、其監獄署ニ這入ルト云フ事柄——甲ナル監獄署ニ這入ルト云フコトハ新シイガ、新シイ判決ニ據リテト云フ意味デナイ、所ガ同ジ場所デ同ジ文字デ今ノ御説明ノヤウニスルト、甲ノ建物ニ前カラ這入ッテ居ルノデアル、ケレドモ此新ニ入監スルト云フ文字ハ此場合ニハサウスルト、新ナル刑ノ言渡ニ依ッテ繼續スル、斯ウ云フ字ニ讀マナケレバナラヌヤウニ思ハレル、所ガ第十二條ニ往クト、此「新ニ」ト云フ字ガ全ク新規ニ其監獄署ニ身体ヲ持ッテ來ル、無論第十三條ノ規定ニ於テ在監中前ノ刑期ガ盡キ次ノ刑期ニ移ル瞬間ニ於テ、其監獄內ニ身体ノ在ルトキニ新ニ傳染病ニ感染シタル場合ニハ、入監ヲ拒絕スルコトノ出來ナイコトニナリマセウカラ、其場合ニハ新ニ入監スルコトハ別ノ意味ニ働カナケレバナラヌ、故ニ「ソノ字デイクツニモ讀マナケレバナラヌコトニナッテ、却テ若シ其意味ヲ「ソノ字ヲウツト思フ」ト、或場合ニハ取除カレルヤウナ疑ガ起ル、故ニ十一條ニ「新ニ」ト云フ字ガナケレバドウ云フ差支ガアリマスカ

○政府委員(小山溫君) 此新入監デアリマセヌ場合、例ヲ申シマスルト二十三條ノ在監者ガ逃走シタルトキハ、逃走後四十八時間內令狀モ何モナシニ監獄官吏ガ逮捕スルコトガ出來ル、斯ウ云フノデアリマス、ソレヲ適用シタル場合ヲ御考下サイマスルト、監

獄官吏ガ自分デ連レテ來テ監獄ニ入レル、ソレハ此令狀モ、判決モ、執行指揮書等、文書ト云フヤウナモノヲ査閱スルコトガナシニ入レマス、ソレデ十一條ノ適用ヲ受ケマスルト、サウ云フモノヲ査閱シナケレバ入レルコトガ出來マセヌノデ、此處ニ「新ニ」ト云フ二字ガゴザイマスルタメニ、サウ云フ文書ナシニ入監セシムルト云フコトニナリマスカラ、ヤハリ「新ニ」ト云フ文字ガ必要デアラウト信ジマス

○望月長夫君 一十三條ヲ援イテ言ハレマシタルカラ、併セテ伺ヒ置キタイガ、此二十三條ハ寧ロ言葉ガ適當カ、不適當カ、穿鑿ハ致シマセヌケレドモ、要スルニ、二十三條ハ寧ロ監獄ノ延長、此四十八時間內ハヤハリ監獄ノ手ヲ脱シタモノデハナイ、民法ノ言葉デ云フト、監獄ノ占有ヲ離レナイノデアル、斯ウ云フヤウナ趣意デ、ヤハリ法律ノ規定ニ依ッテ監獄ニ在ル者ト看做シテ、此特定ノ規定ヲ付セラレタノデハゴザイマセヌカ、サウナレバ、ヤハリ新ニ入監者ガアツテ、前ノ入監ニ引續イテ入監シタルスレバ、二十三條ガアルガタメニ、殊更ニ十一條ニ「新ニ」ト云フ字ヲ置カナケレバ、此場合區別ガ出來ナイト云フ趣意ハナイト思ヒマスガ、彼ノ條ガアルタメニ十一條ニ必要デト云フコトハ分ラヌデアリマセヌカ

○花井卓藏君 「新ニ」ノ文字ヲ十一條乃至十四條ニ掲ゲラレタノハ、別段ニ深イ意味ノアルモノデハナイト私ハ信ジテ居ル「新ニ」ノ文字ノ創ラレテモ差支ナイ、十一條、十二條、十三條、十四條ハ毫モ運用ニ響ク生ズルモノデハナイ、併ナガラ「新ニ」ノ字ヲ此儘存セシメテ置イタカラト云フテ、害モナイノデス、只立法ノ体裁上甚ダ面白クナイト云フ位ニ過キヌノデアルカラ、我慢ラシテモ宜サウナモノデアルト云フコトデアラナラ、私ハ我慢モシヤウト思ヒマス、問ノ趣意ハ、吾々委員ガ法ヲ見テ如何ニモ氣ガ付カナカッタヤウニ思ハレテハイカナイカラ、氣ノ付テ居タコトダケハ、一般ニ知ラシメテ置カナケレバ、責任ヲ輕ンズルヤウニナルカラ此間ヲ起スノデアル、然ルニ小山君ノ答ニ依ッテモ小河君ノ答ニ依ッテモ、如何ニモ此「新ニ」ノ文字ニ深キ意味ガアルガ如ク説明セラレテ、或ハ條文ヲ引用シテ無理ニモ曲解セント試ミラル、ガ如キ傾キガアル、ドナタカノ御話ヲ聞イタヤウデアリマスガ、何モ政府委員ト議員ガ論戰スル譯デハナイノデアルカラ、斯ウ云フヤウナ事柄ハ、スナオニヤッテ貫ヒタイ、成程「新ニ」ノ字ヲ創ッテモ讀メルノチヤ、併ナガラ今更「新ニ」ノ字ヲ創ルタメニ、修正ヲサレテモ困ルカラシテ、我慢シテ貫ヒタイト云フヤウナコトニナルナレバ宜シイ、眞相ハ其處ニアルト思フノニ、大變意味ガアル如ク御説明ニナルカラ、御答ニ依ッテ段々疑ガ増シテ來ルノデアリマス、私ノ今言フ意味ノ「新ニ」ト云フ字デハアリマセヌカ、前ノ關係ハ關係トシテ正直ニ御答ヲ願ヒタイ

○政府委員(小山溫君) 是ハ責任ノアリマスコトデ、貴族院ノ委員會デ、此間ガ逆ニ參リマシテ、二十三條ノ方デ——二十三條デドウシテ入監セシムルカ、斯ウ云フ問ガ出マシタ、委員中カラデス、コチヲノ方ハ皆「新」ノ字ガアルカラ、是ハ這入ラヌト云フコトデ決議ニナッテ居リマス、其趣意デ實ハ御答致シマシタ

○花井卓藏君 ソレデハ其趣意ハ十一條乃至十四條ニハ「新ニ」ノ字ガドウシテモナケレバナラヌト云フコトニナリマスカ、私ガ好意的ニ質問シタル趣意ハ、少シモ這入ラヌノデモウカ

○政府委員(小山溫君) ソレハ讀ンデ讀メヌコトハ私ハナイト思ヒマス、ケレドモ此字

ガアル方が能ク分ルデアラウト斯ウ考ヘマスカラ、正直ノトコロデ……

○磯部四郎君 ヲコラデ一ツ……

○委員長(谷澤龍藏君) 十一條ハ原案ニ御異議アリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長(谷澤龍藏君) 原案ノ通可決致シマス——十二條

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長(谷澤龍藏君) 原案ノ通可決シマス——十三條、之モ御異議アリマセヌカ——

原案ニ可決シマス——十四條、是モ原案ニ可決シマス——第三章拘禁

○花井卓藏君 主義ヲ伺ヒタイノデスカ、政府ハ此監獄ニ對スル主義トシテ獨居主義ヲ取ラ、ノデアリマセウカ、或ハ雜居主義ヲ取ラ、ノデアリマスカ、或ハ獨居雜居折衷主義ヲ取ラ、ノデアリマスカ、十五條ノ條文ノ意味ハ餘リ巧ミニ書レテ、ドチラニ據ルカ分ラヌヤウデアリマスカ問フノデス

○政府委員(小山溫君) 一番後トニ仰セラル、通り、獨居雜居併用、即チ折衷——

折衷ト云フテハ語弊ガアリマスカ、併用ヲ取ル積リデアリマス

○花井卓藏君 將來ニ於テハ獨居主義ト云フコトニ向ハシムルト云フ 御詮議ハナイノデスカ

○政府委員(小山溫君) 若シ獨居ト云フ意味ガ晝夜ヲ別タズ單獨デ刑期中置イテ置クト云フ意味デゴザイマスルナラバ、サウ云フ主義ハ將來ニ於テ取ラヌ積リデアリマス

○花井卓藏君 私ノ問フノハサウ云フ獨居主義デハナイ、恐ラク左様獨居主義ハ何處ノ監獄デモ用井テハ居ルマイト思ヒマス、私ハ分房主義ノ意味デ問ウタノデス

○政府委員(小山溫君) 詰リ斯ウ云フコトニナリマス、言葉ノ間違カラ間違ヲ生ジテハナリマセヌカラ——私ノ意味ヲ申シマスレバ、獨居拘禁ト云フコトハ、或種類ノ犯人、ソレカラ或時期ニ於テ行フベキモノデアツテ、始終或一人ニ就テ何時モ行フベキモノデナイ、ソレカラドノ犯人ニモ適用スベキモノデナイ、斯ウ云フ考デ即チ晝夜共ニ別ツテ置キマスルノハ、例ヘバ初犯デアリ、或ハ累犯デ詰リ拘禁ノ親方デアルト云フヤウナモノハ、晝夜共獨居セシムル、或ハ刑期ガ長イモノニアリマシテモ、這入デ來マシタ當坐、或ハ三箇月トカ、或ハ四箇月トカハ獨居ニスル、サウ云フ風ニシテ獨居主義ヲ採用致シマス積リデアリマス、ソレカラ是ハ今ハ行ハレマセヌケレドモ、追々ニハ夜ダケハ仕事ハ一所ニサセマシテ、懲役囚デ見マスト仕事ハ一所ニサセマシテモ、監視スルトハ申シナガラ、部屋ノ中ニ這入ッテ居ルノデゴザイマスカラ、サウ云フ部屋ノ中ニ這入ッテ居リマス 場合ダケハ一人ニシタイ、ソウシテ工場デ仕事スルトキニハ雜居ヲサセル、斯ウ云フヤウニシタイノデスカ、雜居ヲサセマスニシテ、セメテ夜間ダケハ分房ニ寢サセタイ、斯ウ云フ考ヲ持ッテ居リマスガ、現今ノトコロデハマダナカクソレヲ實行スル設備ハ整ヒマセヌ

○花井卓藏君 夜間分房主義ハ採リタイト云フ 御方針デスカ

○政府委員(小山溫君) ハイ

○望月長夫君 唯今ノ御説明デ大抵其一部分ハ同フコトガ出來タノデアリマスガ、十五條十六條ニ通シテ質問デアリマスガ、文學ノ上ニハ從來ノ監獄則ト格別違ッタ文字モナイヤウデアリマスガ、實際ニ於テ從來ヨリ監獄ニ於テ實施セラレテ居ル方法ヲ將來改

善シヤウト云フ上ニ付テ、政府ハ如何様ナ成算ヲ有ッテ居ラル、デアラウカ、如何ナル方便ニ於テ最モ力ヲ盡シテ改善シヤウト云フ御趣意ガ存スルノデアラウカ、即チ實施ノ上ニ於テ政府方針ガアルナラバ何デ置キタイ

○政府委員(小山溫君) 此今ノ獨居サセマスルモノニ付テハ先キ申シマシタ通りデゴザイマスガ、是ハ御諒承ヲ願ヒタイノハ現今ノ監獄ト申シマスモノガ、獨居房ヲ多數ニ許シテ居リマセヌ、ソレデモ已ムラ得ズ夜間ニモ分房スルト云フコトモ、實ハ夜間分房ダト、小サイ部屋デ濟ミマスガ、ソレ斯拉出來ナイノデゴザイマスカラ、今適當ニ私ガ申シマシタコトヲ行ヘルト云フコトハトモ參リマセヌ、ソレダ多クハ雜居ト云フコトニ至ラザルヲ得ナイ、ソコデ雜居ニシマス、現行ノ監獄則デゴザイマス、先ツ罪質ニ從ッテ區別ラシ、年齡ニ從ッテ區別ラスル、年齡ニ從ッテ區別ラスルノガ五通りニ御承知ノ通り分ケテゴザイマスガ、斯ウ云フヤウニ實際行ハレカト申シマス建物ノ上デ行ハレマセヌ——正區ナ話ラ

スレバ、ソレカラ又罪質ニ從フテ嚴ニ其監房ヲ區別スルト申シマス、窃盜ト恐喝取財ハ必ズ分ケナケレバナラヌ、又窃盜トマルデ犯種ノ違ッタ或ハ名譽ニ關スル罪ト云フヤウナモノデモ、別ニシナケレバナラヌト云フコトニナリマス、却テ事ガ宜ササウデアツテ、窃盜ハカリ一所ニシテ置クト却テ宜クナイト云フヤウナ結果ヲ生ジマス、ソレデゴザイマスカラ行ハレマス範圍内ニ於テ區別ノ標準ヲシマスツモリテ、十六條ト云フモノハ規定ニナッテ居リマス、是ハ雜居ノ方、或ハ罪質デモ窃盜ト窃盜、或ハ名譽犯ハ名譽犯ト云フ風ニ別ケルコトヲ致シマセヌノデ成ルベク犯罪傳播ニナラヌヤウニ、窃盜ノ親方ト驅出シノ窃盜ヲ一所ニシナイヤウニシマス、ソレカラ或ハ累犯者ト云フ者ハ累犯者ト士置キマス

トカ、初犯者ハ成ルベク初犯者ト士置キマス、若イ者ト年寄ッタ者ト別ニシマス、今日ノヤウニ十二歲ト十六歲以上ハ必ズ別ニシナケレバナラヌト云フコトハ、却テ事ガ固着シテシマツテ運用ガ出來マセヌカラ、サウ云フ風ニ運用ヲ付ケテ往ク積リデアリマス

○磯部四郎君 先程カラ花井君望月君カラノ御質問ガゴザイマシテ、稍々御答ヲ得マシタガ、私ノ見マストコロデハ、詰リ此法律ノ上ニ於テ成ルベクハ將來獨居房ノ主義ヲ採リタイト云フ事柄ハ、現ニ第十六條ニ於キマシテモ、在監者ノ罪質性格或ハ年齡等ヲ斟酌シテ、其監房ヲ別ニストゴザイマスカラシテ、詰リ今日財政ガ許シ建物ガ十分出來シテ居レバ、今日トモ實ハ獨居監房ノ方ガ——分房主義ヲ採レバ大ニ刑ノ効ヲ奏スルコトハ見エテ居ル、ケレドモ現狀已ムラ得ヌカラシテ先ツ斯ノ如クシテ置イテ、監房ヲ別ニスルト云フ位ニ止メテアル法文デアアルデ、結局財政ノ許ス限リ建物ガ十分出來上ッテ限リハ、先程カラ花井君及望月君ノ御質問ニ相成リマシタ通り、即チ分房主義ヲ希望シテ居ラル、ト云フコトハ、此法文ニ見エマスカラ、サウシテ讀ンデ宜シウゴザイマス

○花井卓藏君 私モ磯部君ノ解釋セラル、通り、實ハ法文ヲ讀ンデ居ルノデアル、其通りニ法文ヲ讀ンデ居ルカラ其通りノ答ヲ得タイ積リテ問ヲ發シタ、所ガ第一ノ御答ハ獨居雜居併用主義、第二ノ御答ハ夜間獨居主義、斯ウ云フ御答ヲ得マシタガ、十五條ナドノ法文ハ餘程面白イ文字ノ書方デスカ、能ク味ツテ見レバドウシテモ磯部君ノ言ハル、通りノ外ニ讀ミ様ナナイ、在監者ハ心身ノ狀況ニ因リ不適當ト認ムモノヲ除ク外之ヲ獨居拘禁ニ付スルコトヲ得、隨分ヒネクレタ書方デスカ、之ヲ當リ前ノ立法者ガ書イタラ斯ウ書ク、第十五條「在監者ハ之ヲ獨居拘禁ニ付ス但心身ノ狀況ニ因リ不適當ト認ムモノ

ハ之ヲ除ク「カ或ハ」此限リニアラス「ト書クベキトコロヲ倒マニ書イテ、何カカ不審ノ生ズルヤウニ書イテ居ルカラ、今ハ財政上已ムヲ得ヌケレドモ結局分房制度ヲ採リタイト云フ意味ガ隱約ノ間ニ二十五條ノ中ニ現ハレテ居ル、十六條ノ中ニハ寧ロ之ヲ希望シテ居ル、磯部君ノ言ハル、通り解シテ、此監獄法ヲ迎ヘテ其通りヤッテ貫ヒタイト云フ趣旨カラ間ヒマシタガ、サウハ御答ハ出来マセヌカ

○政府委員(小山溫君) 此獨居拘禁ト云フノデゴザイマスガ、夜間分房ト云フノニモ、無論皆分房ヲ拵ヘナケレバナリマセヌ、ソレハ無論財政ガ許シマセヌカラ、今ノトコロ出来マセヌト御答致シマシタ、若シ十五條ノ總テノ在監者ヲ通シテ、獨居拘禁ニ付スルト云フ意味デアルト仰シヤイマスレバ、ソレハサウデナイト云フ御答スルヨリ仕方ガナ、即チ或時期ヲ限リ、或犯種ニ限リ、獨居拘禁ニ皆ヤリタイ、ヤリタイノデスガ刑期ヲドウスル、例ヘバ十年ノ刑期ヲ受ケマシタモノデモ獨居ニ付シテ十年置クト云フコトハ出来マセヌカラ、斯ウ云フ意味デアナイト申スノデス

○花井卓藏君 ソレデハ此條文ノ上カラ質問スルト、今ノヤウナ答ガアリマスカラシテ、監獄ニ精通セラル、小河君ニ監獄學トシテ質問ヲ致シマスガ、一体進歩シタル監獄制度ト云フモノハ獨居雜居併用主義ヲ採テ居リマセウカ、又夜間分房主義ヲ採テ居ルノデゴザイマセウカ、各國ノ實例小河政府委員ニハアラズシテ一般獄務者ノ希望スルトコロハドノ邊ニアッテ存スルト云フコトヲ伺ヒマス、其方ガ早イダラウト思ヒマス

○政府委員(法學博士小河滋次郎君) 大体ノコトニ付キマシテ私一箇ノ見ルトコロヲ御尋ネニナリマシタノデゴザイマスカラ、私ノ考テ致シマシテ段々研究致シマシタ結果ニ依ッテ見ルト、隨分是ハ議論ノアリマスルコトデゴザイマスガ、併シ今日ノ定論ト致シマシテハ、先ヅ成ルベク初犯者デアルトカ、犯罪ニイロ／＼ノ種類ガアリマスガ、罪惡ノ未ダ深クナイ、或ハ偶發性ノ犯罪トデモ申シマセウカ、サウ云フ種類ノ者、若クハ未成年者、斯ノ如キモノニ對シテハ、成ルベク罪惡ノ感染ヲ防グガタメニ、獨居拘禁ニ付スル方ガ得策デアル、又刑期ノ長イモノニ付テハ、少クモ其半分若クハ半分以上マデモ獨居拘禁ニ付シタ方ガ得策デアルケレドモ、事情ノ上カラ獨居拘禁ニ付シテ置クト云フコトハ差支ガアルカラ、斯ウ云フ刑期ノ滿ツル際ニ當テハ、雜居拘禁ニ移ス方ガヨイト云フコトガ、凡ソ今日ノ學問上ノ定論デアルト思ヒマス、又此規定ニ據リマシテモ、實際他ノ政府委員カラ御答致シマシタヤウニ、將來政府ノ方針ト致シマシテ、偶發性ノ者、初犯囚、或ハ未成年者ト云フヤウナモノニ付テハ、成ルベク罪惡ノ傳播ヲ防グガタメニ、事情ノ許ス限リ獨居拘禁ニ付スルト云フコトニナルノデアラウト思ヒマス、期限ノ如キハ、長クヤラウト思ウデモ、今日ノ狀況若クハ近キ將來ノ有様ヲ豫想シテ見マシタ、其希望ヲ悉ク充タスコトハ困難デアラウト思フ、是ハ實際ノ人ニ依ッテ個人的ノ扱フスルト云フ事柄デ、規則ヲ以テ縛ッテシマフト云フコトハ餘程困難デアラウト思ヒマス、一二活用ノ妙ニアルコト、思ヒマス

○花井卓藏君 即チ在監者ハ之ヲ獨居拘禁ニ付スルト云フノガ唯一ノ元則デアッデ、但條文ニ書イタル如ク、心身ノ狀況ニ依リ不適當ナルモノハ此限ニアラズト、云フ御答ト見テ宜シイナ

○磯部四郎君 花井君ノ言ハル、トコロニ、モウ少シ附加ヘテ置キマスガ、獨居拘禁ニ

付スルケレドモ、ソレニハ牢屋ガ足ラナイカラ仕方ガナイ、附スルノハ原則デアルケレドモ、或ハ萬已ムヲ得ヌモノガアルカモ知レナイカラ、サウ云フ場合ニハ附スルコトヲ得ト云フ權能ヲ監獄吏ニ與ヘテ、取捨セシムルト云フコトガ附加ヘテアルモノト讀シテ宜カラウト思ヒマス如何デアザリマセウカ

○委員長(谷澤龍藏君) 其主義ヲ極メマスカ

○磯部四郎君 マア其位ノコトデアラウ

○宮古啓三郎君 此場合チヨット質問シテ置キタイガ、昨日私ガチヨット質問致シマシテ、近來ノ狀況ニ依レバ、監獄ト云フモノハ全ク犯罪ノ學校ノ如キ狀態ニナッテ居ル、斯ノ如キ弊ヲ今度ノ監獄法ヲ防グ得ルヤ否ヤト云フ問ヲ起シマシタガ、小山君ハ絶無ト云フコトハ無論言ヘナイガ、併ナガラ幾分か其弊ヲ防グコトガ出來ル積リデアルト云フ御答デアッタデアリマス、私ノ考デモ勿論絶無ト云フコトハ出來ヤウ道理ガナイト云フコトハ、小山君ヲ俟タズシテ分ッテ居リマスガ、此監獄法デ如何ニ是ガ防ゲルカ、ドノ位マデハ防ゲルカト云フコトカ知リタカッタノデ、御尋シマシタ、段々今日ノ御説明分ッタコロモアリマスガ、畢竟此犯罪ノ學校ナリト云フハ雜居拘禁ノタメデアラウト思フノデアリマス、ソレ故ニ成ルベク犯罪ノ學校ニナラナイヤウニ、雜居拘禁ト云フコトハ成ルベクサセナイト云フコトノ方針ニ出テラレタイコトヲ希望スルノデアリマス、所デ今日ノ有様ハ、雜居拘禁ハドノ位ノ人ブドウ云フ風ニ拘禁シタルカ、ソレカラ又此監獄法ガ出來テ以來ハドウ云フコトヲスルノデアルカ、即チドノ位ノ人數マデハ雜居拘禁ヲサセル御見込デアルカ、其點ヲ伺ッテ置キマス

○政府委員(法學博士小河滋次郎君) 此事ハ、尙施行細則ノ方ニ規定スル積リデアリマシタ、マダ施行細則ノ案ハ確定シタモノデアリマセヌケレドモ、先刻チヨット私カラ申シマシタガ、犯罪者ノ中デモ、初犯者ノ如キ、或ハ短期囚——短期囚ナドハ多ク偶發性ノモノデアル、且罪惡ノ深クナイモノデアリマスカラ、成ルベクサウ云フモノヲ初期ノ間ニ豫防シタイノデアリマスカラ、六箇月以下ノ短期囚若クハ未成年者、斯ウ云フ種類ノモノハ先ヅ監房ノ許ス限リハ、獨居ニシタイ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、サウ云フ風ニ施行規則ニ規定スル案ニナッテ居リマス、斯ウ云フ種類ノモノヲ獨居拘禁シテ、離隔ヲ嚴重ニ致シマシタナラバ、犯罪學校ト云フコトヲ防グ上ニ於テ效果ガアルデアラウト考ヘテ居リマス

○宮古啓三郎君 今日ドノ位ノ人が居ルカ、之カラ先ハ何人位ニセラレマスカ——此點ガ殘ッテ居リマス

○政府委員(小山溫君) 今ノ監獄ニ分房ガ出來テ居ル數ガ二千八百二十ゴザリマス、ソレデ、確カナ數ハ覺エテ居リマセヌガ、此一月ノ現在ノ囚人數ガ五萬三千幾ラト覺エテ居リマスソレデ宜シウゴザリマスカ

○宮古啓三郎君 ソレデ平均スルノデスカ——一房ドノ位入レル御見込デアルカ、今マデドノ位入レテ居リマスカ

○政府委員(小山溫君) 監獄ニ依ッテ廣イノモ狹イノモゴザイマスガ、多イノハ五十人一室位、二十人位ノ平均ニナリマス、少ナイノハ六人位……

○宮古啓三郎君 是カラ先モ此位澤山入レナケレバナラヌデスカ

○政府委員(小山溫君) 建物が新ナリマセスト致方ガナイ、成ルベク仕切カ何カ工夫シタイ考デアリマス

○望月長夫君 若シ監獄法ヲ改正スル必要ガアルト云フナラバ、改正スル實益ガアルト云フナラバ、主トシテ第三章ノ改正ガ即チ其中樞デアラウト思フ、殆ドソレ以外ハ唯條文ヲ今日ノ立法例ニ擬ヘテ、ソレト文章字句ヲ同一ニスルト云フ位ナ實益ヨリナイ、監獄ノ改良獄囚ノ改良ト云フ方カラ云ヘバ十五條十六條ヨリ外ニ事實ニ於テ監獄法ヲ改正スルノ必要ガナイデアラウト思フ、然ルニ其最モ主腦ナルベキ法條ニ於テモ、ヤハリ「附スルコトヲ得」ト云フヤウナ文字デ、此ガ出來テ居ル、私ガ考ヘルト、此監獄法ト云フモノハ殆ド今出サレテ居ル、監獄法ハ殆ド法律デアアルカナイカラ疑フ、僅カニ七十五條ノ法律ノ中ニ「ルコトヲ得」ト云フモノガ、私ガチヨット見タ所ケテ四十五箇所アル、タツタ七十五條デス、法文ハ「七十五條ノ中ニ「ルコトヲ得」ト云フ文章ガ四十五箇所アル、デ已ムヲ得ズ」「ルコトヲ得」ト書イデアアルモノデアレバ、本條ノ如キ已ム得ズシテト云フノデナクッテ、實ハサウシタノデアアル、ケレドモ仕方ガナイカラ「得ルコトヲ得」デシマツテ置クト云フヤウナ箇所ガアツテ、種々ノ事情モゴザリマスケレドモ、兎ニ角唯「ルコトヲ得」ト折角法律ヲ定メテ見タケレドモ、折角自分ノ文章ヲ「ルコトヲ得、ルコトヲ得」デ打毀シタ、七十五箇條ノ中デ前文ノ四十五箇所ガアルタメニ打毀シテ居ル、折角法文ヲ定メテ見タケレドモ、是モ已ムヲ得ナイ、デ、七十五箇條ハ四十五箇所デ確ニ打毀シタト云フヤウニ出來テ居ルノデ、實ニ力ヲ入レテ討論ヲシテ見テモ、結果ニ於テ甚ダ望ノ少ナイ法律デアアルト謂ハナケレバナラヌ、是ハ併ナガラ、法文ニ如何様ニ書イデアラウトモ、使用スル人ガ誠ニ熱心ニ、誠ニ誠實ニ、此法律ノ目的ヲ達スルヤウニ御奮發ニナリ、御盡力ニナレバ、其目的ヲ達スルコトハ出來ヤウト思ハレマスカラ、既ニ此從來ノ雜居主義ハ頗ル弊害ガ多カッタ、監獄ノ目的ヲ達シナカッタト云フコトハ、殆ド今日異論ノナイコトデアアル、當局者ニ於テモ其事ハ十分ニ御認めニナッテ居ルコトデアリマスカラ、當局大臣ニ於テ一日モ早ク本法ニ認メラレテ居ル主義方針ヲ實地ニ施行スルコトノ出來ルヤウニ、御盡力ニ相成ルコトヲ希望シテ、唯今此法條ハ此希望ノ下ニ異議ナイト云フ此勸議ヲ提出致シマス

(贊成「ト呼フ者アリ」)

○小河源一君 私ハ希望ヲ述ベテ贊成スルコト云フコトニハ反對スル譯デアアリマセヌガ、一步ヲ進メシテ、政府ハ其趣意タケハ明カニ答ヘテ置イテ貰ヒタイ、此十五條ノ法文ノ書方ノ如キハ、寧ハ變則ガ原則ノ如クナリ、原則ガ變則ノ如クニナッテ居ルモノト私ハ認メマスノデアリマス、併シ其文字ハ今更更ヘテ貰ヒタイト云フノデハナイ、文字ノ書方ヤ言葉ハ如何デモ宜シウゴザイマスケレドモ、此法律ガ是ガ實施ニナレバ、直チニ司獄官ハ此法律ニ依ッテ事ヲ處スルノデアアル、若シ其主義ヲ明カニシテ置カナケレバ、其變則ヲ司獄官ガ、或場合ニ原則ノ如クニ見テ、而シテ原則ハ變則ノ如ク見テ居ル、此雜居ハ變則デアアル、ソレデアルカラ、雜居ハ或場合ニ於テ變則トシテ許スニ止マラスノデアリマス、ト云フノハ、成ルベキデ獨居主義ヲ執ルノハ原則デアツテ、雜居主義ヲ原則ノ如ク取ルノハ大ニ手加減ガ違フ故ニ、速ニ政府ハ主義タケ餘程明カニ述ベテ貰ヒタイ、先刻カラ磯部君ノ質問ニ政府ハ其主義ニ付テハマダ言明セラレヌヤウデアアルケレドモ、私ハ明言セラレヌ

ケレドモ、政府ノ御答辯ノ意思ニ依ッテ、磯部君ノ述ベタ如ク獨居主義ト云フモノガ原則デアアルト云フコトハ、其言葉ノ中ニ漏レテ居ルト私ハ思フ、又法文ノ上ニ現ハレテ居ルノデアアル、政府ノ主義ニ依ッテモ、初犯ノモノト再犯ノモノト、未成年者ト、成年者ト、ヒドイモノト、ヒドクナイモノト、別ニシナケレバナラヌト云フノハ、此種々ナルモノヲ一所ニシテハ、丁度宮古君ノ言フガ如キ犯罪ノ學校ト云フヤウナ監獄ニナッデハナラヌカラ、之ヲ除クタメニ此事ヲスルノデアアルト云フノデスガ、罪惡ノヒドイモノト、淺イ者ト、年齡ノ多イモノト、少イモノト、初犯者ト、再犯ノモノヲ區別スルト云フコトハ、政府ノ言葉ニシテ見レバ、是ハ極ク懸離レタモノヲ別ニスルナラバ、初犯者ト再犯者ト別ニスルモ宜イニ違ヒナイ、然ルニ財政ノ都合、又ハ建物ノ都合、種々ノ都合ニ依ッテ斯ヤウニ爲シ得ラヌカラ已ムヲ得ヌ場合ハ、雜居ニシテ置カナケレバナラヌト斯ヤウニ言フコトデアアル、其外ハ絕對ニ雜居ニサセナケレバナラヌト云フ必要ノ場合ハ、ドウデアアルカト云ヘバ、彼ノ心身ノ狀態ニ依ッテ危險ガアルトカ、若クハ餘リ數年間獨居ヲサシテ居デハ却テ其者ハ心身ニ異狀ヲ生ジナイカト云フ主義デ以テ獨居ヲサシテナラヌト云フ、斯ヤウナ場合ニ限ッテ獨居ノモノモ雜居ヲ許ス、性質ノ良イ者ハ雜居ヲサセル、斯ノ如キモノヲ除ク外ハ、金ト建物ノ準備ガアレバ獨居デ宜イ、是ハ政府ノ答辯ノ解釋ト見テモ宜シウゴザイマス、成シ得ラレルナレバ、獨居ト云フコトハ原則デアツテ、變則ト見ルベキモノハ雜居デ、是ハ僅カナル場合ヨリ無イト云フコトデ、獨居ガ其主義ト云フコトハ、此法文ノ中カラ發見シ得ルノデアアル、故ニ主義ハ其處ニアルガサウ云フ斯ノ如キ法文ヲ書イデアアルノハ、今日其主義ニ近ヅクヤウニ運用スルタメニ書イタノデアリマセウ、其主義タケハ明カニ御答ヲ伺デ置キタイ

○司法大臣(松田正久君) 今獨居ト雜居トノコトニ付テ段々御希望ガアリマシタガ、御異論モアルヤウデスガ、之ニ付テハ抑マア議論ノ必要ハ無イト私ハ考ヘルノデス、私ハ曾テ或學者ノ監獄法ヲ書イタモノヲ見タコトガアリマスガ、其學者ノ說ナドヲ見デモヤ、無論監獄ト云フモノハ獨居ニ限ル、刑罰ノ目的ヲ達スルニハ獨居法デナクテハイカヌト云フコトハ言シテ居ルヤウデス、決シテ雜居ガ宜シイト云フコトヲ言ツタ學者ハ一人モアルマイト私ハ思フノデス、ソレ故ニ無論獨居ガ刑罰ノ目的ヲ達スルニハ宜イ、併ナガラ右ノ學者ノ如ク、唯之ヲ國家ノ經費デアリカヌト云フコトヲ考ヘルノミデアアル、即チ其通りデアラウト思フデ、今我國ノ經濟ニ於キマシテモ、五萬幾ラノ囚人ヲ總テ獨居サセルト云フヤウニ、監獄ノ設備ニ到底爲シ得ラヌコトデアリマスガ、原則ヨリシテ言ツタナラバ、無論獨居ト云フコトニ限ラデセウ、是ハマア何レノ國ニアデモ、雜居ガ宜イト云フコトヲ唱ヘルモノハ私ハアルマイト考ヘル、唯心身ノ狀況ニ依リ云々ト云フコトニ至ッテハ、是ハ又其刑罰ハ決シテ人ヲ殺スノ趣意デヤナイ、若シ獨居ノ結果トシテ心身ノ狀態ニ變態ヲ來スト云フヤウナ事情ハ、是ハ取除ケルコトデアリマスラ、此第十五條第十六條ノ文面ニ付テ御問デアリマスガ、是ニハ必ズサウ云フ御異論ガナクテ、私ハ濟ムー世界全體ガ其通りニ考ヘテ居ルコトデアラウト思ヒマスカラ、ドウカ其邊ニ御承知ヲ願ヒタイ

○花井卓藏君 司法大臣ガ監獄ニ關スル學者ノ說ヲ引用セラレテ、獨居拘禁ト云フノハ無論監獄唯一ノ趣意ト見ナケレバナラヌト云フコトヲ申サレタノデ、其中ニ自ラ政府ノ執ラントスル監獄方針ト云フモノガ見ユルノデアリマスガ、私ハ學者ノ著書ヲ引用セズ

シテ、帝國政府ノ著作物ヲ引用シヤウト思フ、往年刑法改正案ガ本院ニ提出セラレ、ニ當リマシテ脆クモ破レマシタガ、其折ノ刑法理由書ハ確ニ政府就中司法省ノ當局者ガ筆ヲ執リテ違イナイト思フ、其中ニ斯ウ云フコトガ書イタル、監獄ハ犯罪ノ研究學院アル言葉ヲ換ヘテ云ヘバ、監獄ハ犯罪ノ養成所アル尙言葉ヲ換ヘテ云ヘバ、監獄ハ犯罪學ヲ教育スル機關アルト云フノアル、學校ナラ先生ガ居ル、教育ニハ先生ガ要ルノアル、其先生ハト云ツタナラ即チ雜居ガ先生アルト云フコトガ書イタル、雜居ガ教師アルト云フコトガ書イタル、明治三十二年ニ刑法案ヲ提出セラレタル折、雜居ノ非ナルコトヲ如此ニ認メラレテ、雜居制ノ監獄ハ惡事研究所アルト云フコトヲ明言シテ居ル、然ルニ政府委員ノ今日ノ答辯ニ依ルト、何所マデモ將來ニ於テ獨居主義ヲ執ル方針アル、若クハ獨居主義ヲ執リタイモノアルトマデハ進ンデ明言セラレ、コトナクシテ、頻リニ第十五條ノ巧妙ナル文章ノ下ニ隱レヤウトセラル、態度ヲ執ラル、ヤウニ私ハ感シテ居タルアル、然ルニ唯今司法大臣ノ説明竝ニ曾テ刑法改正理由書ニ明言シテ居ル文字ヲ味ヘバ私同說アル、ツレカラ文理當然ノ解釋トシテモ我々ガ唯今マデ質問スル通り讀ンデ讀マレナイト云フコトハナイデアリマスカラ、本員等ハ本員等ノ讀方ニ依テ、第十五條ヲ解釋シテ、本員等ノ讀ム通りノ意味ニ於テ第十五條ニ贊成スルノデアリマスカ、本員ノ讀方ヲ茲ニ讀ンデ置カナケレバナラナイ、ソコデ「在監者ハ總テ之ヲ獨居拘禁ニ付スルコトヲ得但シ心身ノ狀況ニ因リ不適當ト認メタルモノハ此限ニアラズ」而シテ此「得」フ文字ガアル所以ハ財政以外ニ何等ノ理由モナイ、斯ウ云フ風ニ私ハ讀ンデ第十五條ヲ贊成スルノデアリマス、前ニ答辯セラレタル政府委員ノ説明ノ意味ニ於テ、第十五條ノ原案ニ贊成スルノデアリナイト云フコトヲ明カニシテ置キマス

○宮古啓三郎君 非常ニ肝腎ナ所デアルカラ伺 ヒモシ、希望シタイ、今伺ジテ見ルト今日ノ有様デハ一房ノ中ニ五十人モ被告人、被告人ト云フヨリハ既決囚ヲ置イテ居ル——既決囚ノミデハナイ被告人モ居ルノデスカ

○政府委員(小山溫君) 居リマセヌ

○宮古啓三郎君 刑事被告人ハ居ラヌニシテモ既決囚デアッデモ一旦刑ニ落チテ出テ來ルト前ヨリ、ヨリ多クノ惡人ニナル、斯ウ云フ譯デアラデス、ヤハリ同ジコトデアリマス、五十人以上モ一房ノ中ニ置クト云フコトデアッタナラバ、必ズ惡イ事ヲ研究スルニ極ツテ居ル、今日五十人置イテ居ル尙ホ是カラ五十人位ヲ雜居サシテ置クト云フコトデアッタナラバ、如何ニ監獄法ガ出來テモ到底犯罪ノ學校タルヲ免レルト云フコトハ出來ナイ、監獄ト云フモノハ何所マデモ犯罪ノ學校ニナッテ往クノハ容易ナラヌコトデアルト思フ、ソレデ今司法大臣ノ御説ヲ聽クト、單ニ財政上ノ都合カラ已ムヲ得ズシテサウ云フ有様ニナッテ居ルト云コトデアル、成程サウデアリマセウガ、併ナガラチトバカリノ財政ノ關係デハナカラウト思フ、監獄ヲ改良スルニ付テハドノ位ノ金ガ要ルカ知レマセヌケレドモ、財政ノコトナラバ金ハ使ッテモサウ云フ制度ハ之ヲ止メルヤウニシナケレバ往クマイト思フノデアリマス、ソレニ付テ何カ監獄ヲ改良スル計畫ヲ立テ、改良シテ居ルノデアリマスカ、或ハ當分ノ所ヤハリ同ジク五十人位ノモノヲ入レテ置カナケレバナラヌト云フヤウナ有様デ、暫ク繼續スルノデアリマスカ、成ルベク斯ウ云フコトニ付テハ金ヲ使ッテモ 監獄ヲ別ニ改造スルト云フ方ニシタイト思ヒマスカ、其點ニ付テハ如何デアリマスカ

○政府委員(法學博士小河滋次郎君) 今他ノ政府委員ヨリ雜居監房ノ多キハ五十人收容シテ居ル所ガアルト云フ御答ヲシマシタガ、是ハ一ヶ所位ニ過ギナカラウト思ヒマス、而モソレハ東京ノ市ヶ谷監獄デ御承知デモアリマセウガ、舊幕傳馬町時代ノ牢屋ヲ其儘移シタノデ、餘程前カラ見ルト内部ノ仕切り細カニシテ今日デハ大分内容ノ規模ヲ縮メテ參リマシタケレドモ、未ダ一二ノ監房ハ五十人位内外容レトコロガアルノデアリマス、ソレハ殆ド全國中一箇所ニ限ルト申シテモ宜カラウト思ヒマス、其外ノ監獄ハ多クモ先ヅ二十人位ノコトデアリマシテ、ソレモ 近年數年間ニ於キマシテ、段々仕切り細カニシテ、先ヅ平均シマシタナラバ 雜居房ニ這入ッテ居ルノハ七八人カ八人位ト思ヒマス、此數年間ニ於テ大分分房モ造リマシタシ、分房ノ數モ此五六年ノ統計ニ依リマスト餘程増加シテ參ッタデアリマス、是ハ全部ノ改築デハナクテモ、修繕費ノ許ス限リ、監獄ノ内輪ニ手ヲ入レ、或ハ小サク仕切り、若クハ分房ヲ造ルト云フ風デ、今日デハ極ク數ハ少ナウゴザイマスカケレドモ、分房ノ數ガ此五年間ニ殆ド二千房程ノ増加ヲ見テ居ルノデアリマス、今日ハザツト五千房程ノ分房ガアルノデアリマス、マダ甚ダ不十分デアハアリマスカケレドモ、斯ウ云フ具合ニ御承知ノ通り年々已ムヲ得ナイ監獄ハ改築シテ居リマスガ、其改築以外ニ於テ手ノ付ク限リハ小修繕ヲ加ヘテ、成ルベク分房ヲ造リ若クハ雜居房ノ大キイノヲ小サクスルト云ウ風ナ方針ヲ執ッテ進メテ、餘程其結果ハ現ハレテ居ルノデアリマス、尙將來ニ於キマシテモ、段々不完全ナモノ、改築ヲ要スルコトニ思ヒマスガ、本年度ノ豫算ニ於テハ、福岡或ハ安濃津、是等モ非常ニ惡イ監獄デ、之ヲ改築シ、續イテ市ヶ谷及其他ニ類似ノ所ハ段々サウ云フ計畫ヲ一面ニハ新築ニ依ッテ改造シ、一面ニハ尙修繕費ノ許ス限リニ於テ内部ニ手ヲ著ケテ參リマシタナラバ、改良ノ目的ヲ達スルニ困難ハアルマイト考ヘテ居リマス

○委員長(谷澤龍藏君) 第十五條、第十六條ハ原案通り可決致シマス

○望月長夫君 第十六條第二項ノ「種類」ト云フハドウ云フ文字デセウ、第一項ニ書イタル區別ヲ云フノデセウカ、懲役、禁錮、拘留或ハ拘留トカ何トカ云フ區別デセウカ何ガ種デ何ガ類デセウカ、其意義ヲ伺ヒタイ

○政府委員(小山溫君) 仰セノ通りデ——懲役禁錮ト云フヤウナ種類デ違ヒマス

○阿部德三郎君 監房ヲ別ニスルハ監獄ノ長ノ自由裁量ニ任セル趣意デスカ、又ハ分ツ準則デモ設ケマスカ

○政府委員(法學博士小河滋次郎君) 典獄ガ個人々々ニ付テ審査シテ其裁量ニ任セルノデス、標準ヲ立ツルハ困難デハナイガ、之ヲ現今ノ如ク標準ヲ規定シ、ドウ云フ年齡ノモノハドウト云フコトニシナケレバナラヌト云フコトニスルハ、却テ分類ノ目的ヲ全ウスルトガ出來ヌガラウト思ヒマス

○委員長(谷澤龍藏君) 十六條原案ニ決シマス、十七條

○花井卓藏君 十七條ト刑事訴訟法八十五條トノ關係ハドウナリマスカ

○政府委員(小山溫君) 刑事訴訟法デハ豫審判事ガ斯ウ云フ處置ヲスルコトガ出來ルト云フノデアルカ、監獄法ハ土臺被告事件ニ關聯シタモノハ別ニスルト云フノデアリマス

○磯部四郎君 共犯者ト云フ狹イ意味……

○政府委員(小山溫君) 共犯者ノミデハナイ、窃盗ト贓物ヲ故買シタ罪ト云フヤウナノモアリマス

○花井卓藏君 十七條ハ監獄ノ目が見テ被告事件ニ關聯スルモノハ互ニ監房ヲ別ニスルト云フノデ、刑事訴訟法トハ關係ナイノデスカ

○政府委員(小山溫君) 其通りデス

○花井卓藏君 ソコデ疑ガ起ル刑事被告人ハ直ニ公判ニ附セラルモノヲ除キ、其他ハ豫審中ノモノト見ナケレバナラス、ソレデ豫審ノ秘密ハ現行刑事訴訟法ノ主義トシテ動カセバカラザルモノデアル而シテ此秘密主義ハ監獄ニ向テ治外法權ヲ有シテ居ル筈ハナイ、然ルニ何事モ知ラザル監獄ノ役人ガ、如何ニシテ關聯シタル報告事件ナルカガ分リマス、豫審秘密ノ例外ヲ司獄官ニハ許スト云フ解釋デアリマス、磯部君ノチヨット漏シタ共犯ノ意味ナラ共犯トシテ送ルカラ分ルガ、本條ニハ被告事件ノ關聯スルトアッデ此相連ノ關係ヲ見ルニハ豫審ニ立入リテ見ナケレバナラスト思フ其邊ノ意味ハ如何デスカ

○政府委員(豊島直道君) 今日ノ實際デモ共犯者ヲ刑事被告人トシテ入監サセルトキハ檢事カラ共犯者デアルコトノ注意ヲシテ、監房ヲ別ニスルコトヲ實行シテ居リマス、此被告事件ノ相連スルモノニ付テモ、同様ノ手續ヲ行ッテ監獄ニヤルコトニスル譯デアリマス

○花井卓藏君 サウスルト關連ノ意味ハ共犯ニナリマスガ始メ小山君ノ説明シタコト、連ハシマセヌカ

○政府委員(豊島直道君) 共犯ノ場合モ這入リマスシ、又事實上相連シテ居ル場合モアリマス、例ヘバ窃盗ト其贓物ヲ故買シタ事件ノ如キモノデ、是ハ共犯ヨリ廣イ意味ニナリマス

○花井卓藏君 進ンデ問ヒマスガ、十七條ヲ運用スル者ハ豊島君ノ説明デハ、監獄吏ニアラシテ檢事ノ執行指揮權ノ働キガ、監獄ヲシテ斯クナシムル意味ニモ聞コエルガ、サウスルト小山君ノ答ト抵觸スルヤウニナリハナイカ

○政府委員(豊島直道君) 十七條ノ規定ノ働キハ檢事ノ指揮權ニ屬シナイコトデアリマスガ、此規定ノ働キヲ爲スニ付テハ檢事ヨリ監獄ニ材料ヲ供給スル必要ガ、アルト存ジマス

○花井卓藏君 餘程苦シイ説明ノヤウデスガ檢事ガ監獄ニ材料ヲ供給スルニアラザレバ、十七條ノ相連ノ關係ヲ獄吏ガ知り得ヌカラ、材料ヲ供給シナケレバヤルマイガ、供給ノ規定ハ刑事訴訟法ニモ監獄法ニモアリマセヌ、サレバトテ指揮權ノ廣イ意味ノ中ニモ這入ルモノデナイトナルトサウスレバ材料供給權ハ何ノ法律ニ依リマスガ、檢事ガ供給セヌト云フタラドウスル、獄吏ガ受取ラヌト云ッタラドウシマス

○政府委員(豊島直道君) 御話ノ場合ニハ執行ガ出來ナイマデノコトデス

○花井卓藏君 左様ノ場合ニハ運用ガ出來ナイト云フ結論ヲ生ズルト見テ宜イカ

○政府委員(豊島直道君) 左様デス

○花井卓藏君 然ラバ十七條ハ有用ノ法文デナイト解シテ宜イカ

○政府委員(豊島直道君) サウスルヤウニ更ニ疏通シナイ場合ニハ如何ナル法律デモ

同様ニナルト存ジマス

○花井卓藏君 是ハ大切ノ問題デアリマス、十七條ヲ運用スルニ被告事件ノ關聯關係ヲ知ラナケレバ運用ガ出來マイ、併ナガラ是ハ法律ニ規程ガナイ、然レドモ材料ノ供給スルダラウ、持ッテ來タラ受取ラヌラウト云フコトニナリマスガ、自然天然ニ運用ガ出來ルダラウ、斯ウ言ハレルノデゴザイマスケレド、隨分ソレハ大切ナコトニ對スル苦シイ説明デアル、頭ノ斬髪ヲ五分刈ニセイト云フコトマデ、此法律ニハ書イテアルノダカラ、今ノヤウナ事柄ハ必要ナレバ是非書カナケレバナラマイト思フノデゴザイマス、自分ハヤハリ檢事ノ執行指揮權トシテ十七條ハ解スルコトガ出來ルモノト見タナラバ、何等ノ故障ガナイコト、信ヨテ居リマス、然ルニ檢事ノ執行指揮權ト云フコトヲ十七條ノ中テ頻リニ避ケラルル所以ガ分ラヌノデスカ、ドウシテモサウスルコトガ出來ヌノデスカ、ソレヲ問フト、又其結果ニ依ッテソレナラ此十七條ヲ割イテ、刑事訴訟法ノ方ニ入レタラ宜イトデモ云フヤウナ御疑念ガアレバ、ソレハ御無用ナノデス、サウスルコトデ私ハヤカマシイコトハ言ハナイ、其伏線ヲ問フスルノデヤナイノデス

○政府委員(小山溫君) 此十七條ヲ運用ニ付キマシテハ、無論被告人デゴザイマシテモ、令狀ヲ執行ノ受ケテ居ルノデゴザイマスカラ、ヤハリ檢事ノ執行指揮ヲ受ケルコトハ勿論デゴザイマス、被告人デゴザイマシテモ、ヤハリ其點ニ於テデス、執行指揮權ト云フコトガ出來ル

○花井卓藏君 ソレデ満足致シマシタ

○望月長夫君 私ハチヨット質問致シマス、ヤハリ此十七條デアリマスガ、是ハ一ツノ千切ッテ御尋致シマスガ、第十七條ハ無論監獄ノ長ガ此處分ヲ獨立ニヤルノデアリマスガ、豫審判事若クハ檢事ノ指揮ナクトモ、獨立ニ第十七條ヲ執行スルコトガ出來ルノデアリマスガ

○政府委員(小山溫君) 其通り

○望月長夫君 監獄ノ長ハ又必ズ此通りニセバナラヌノデアリマセウカ、監獄ノ長ノ意見ニ依テ、監房ヲ一ツニ置クトカ、交通ヲ遮斷シナイトカ云フコトハ、無論確定サレタ以上ハ出來ヌノデアリマセウカ

○政府委員(小山溫君) 出來ナイデゴザイマス

○望月長夫君 サウスルマスト豫審判事若クハ檢事ニ於テ此第十七條ノ場合ニ共犯者ヲ寧ロ或情狀ノ下ニ於テ、或理由ノ下ニ於テ、同房セシムル必要ガアッデ、左様ニシヤウト思ッテモ、ソレハ出來ナイ、ヤハリ監獄ノ長ハ必ズ此十七條ヲ執行セバナラヌト云フコトニナルカ是ハ何處マデ緩ミガ出來マスカ

○政府委員(小山溫君) 此刑事訴訟法ニ別段ナル規程ノナイ以上ハ、サウスルダラウト思ヒマス、現行法デハ別ニナイヤウニ思ヒマス

○望月長夫君 イヤ、今ノ意味ガ分リマセヌガ、サウスルト豫審判事ハ此法條ヲ反シテ同居セシムルコトガ出來ルコトニナリマスガ

○政府委員(小山溫君) 豫審判事ハ慥カ出來ルト思ヒマス……

○望月長夫君 豫審判事ハ離スコトハ出來ルト云フ法條ハアルデス

○政府委員(小山溫君) 出來ナイト思ヒマス

○望月長夫君 出來ナイ、サウスルト例へバ共犯ノ場合ニ於テ、一方ハ極メテ明白ニ事實ヲ明白シテマデ居ル、所ガ一方ハ無益ニ強情ヲ張テ、自白ヲシナイト云フヤウナ場合ニ、寧ろ之ヲ同居セシムレバ、一方ノ明白ニ自白ヲシテ居ル事實モ明カニ分テ、事件ノ審理ガ早イト云フヤウナ必要ノ場合ニモ、最早此十七條ガアル以上ハ、同居セシムルト云フコトハ、一切出來ナイ、豫審判事檢事ニ於テ必要ト認メテモ、モウ其動キガ付カナイ、斯ウ云フコトニナルノデアリマスガ、若シサウナルノデアレバ、本法ノ如クニ「スルコトヲ得」ノ四十五モアリ法文デ、是ノミハ必ズ斯ウ監獄長デ極メテシマハナケレバナラヌト云フコトニナツタ理由ハ、ドウ云フモノデアル

○政府委員(小山溫君) 此條文ノ上デハ監獄デスナ、同房セシムルコトハ出來ヌト御答スルヨリ外仕樣ガアルマイト思ヒマスガ、ヤハリ手段トシテハ法廷デ一所ニシマスナリ、ドウナリ手段ハアルデアラウト思ヒマスガ、監房デハヤハリ別ニスルコトニナルデアラウト思ヒマス、監獄官吏ガ知ラヌ場合ハ無論別デゴザイマスガ、是ハ共犯デアルト云フコトヲ承知致シマシタ場合ニハ、ヤハリ別ニセナケレバナラヌコト、存ジマス、ソレカラ實行ニ於キマシテハ、自白ナドヲ致シマシタ 刑事被告人ハ、重ニ保釋ヲ受ケルコトニ、今デハ致シテ居リマス

○小河源一君 只今ノ望月君ノ問ニ對シテ御答デゴザイマスガ、此法文デハ望月君ノ尋ネラレタヤウナ場合、即チ檢事若クハ豫審判事ハ同房ニ在ラシムルコトヲ必要トスルト云フヤウナ場合ガアツテモ、法文ガ斯ウナテ居ル以上ハ、ドウシテモ此法文デハサウハ出來ナイ、斯ウ云フ政府ノ御答デゴザイマスガ、此注文デハ出來ナイコトハ無論アルガ、サウセタクハナイノデスカ、サウ云フ場合ニモヤハリ窮屈ニシタイト云フノデアリマスガ

○政府委員(小山溫君) サウ云フ必要ガアリマスナラバ、或ハ同房サセルコトガ便利ノ場合ガアルカモ知レヌト思ヒマス

○小川源一君 ソレハ其便利ノ叶フヤウニ此法文ヲシテヤア如何デス、今定メルトコロデアル、モウ定テ居ルノデヤナイ

○望月長夫君 ドウモ對質ヨリ外ニ仕樣ガナイ、豫審判事ガ前ニ居ッテ、サウシテ前カラ責倒ス場合ハ、ナカノドウモ目的ヲ達シマセヌ、或ハ一晚二人ノ者ヲ一所ニ寢カセルトカ何ントカ云フト、何時ノ程ニカ餘儀ナイト云フコトヲ感シテ來オレケレドモ、豫審判事ノ前ニ立ッテ居ッテハ、刑事訴訟法ニ書イテアル對質位ノ方法デハ、ドウシテモ押付ケルコトガ出來ナイト云フコトガ多イ

○磯部四郎君 イロ／＼議論モゴザイマスガ、如何デゴザイマセウ、若シ折合ガ付クモノナラ、此處ニ持ッテ來テ「ルコトヲ得」ヲ加ヘルガ必要モナイヤウデアリマス、成程法文ノ上ニ於キマシテハ、如何ニモ窮屈ニハ見エマスケレドモ、或ハ一人ノ犯罪人ガ自白ヲシテ居ッテ、他ノ一人ガ強硬ニ事實ヲ言ハナイ、斯ウ云フ場合ニハ同居セシムルコトモ得ルト云フヤウナ事柄ヲ法文上書イテ置ケヨリモ、寧ろソレ等ノコトハ實地ニ於テ何トカ運ビノ付ク方法モアラウト考ヘマスカラ、態々ソレ等ノ百ニ一ヲ望ムヤウナ場合ノタメニ、折角此法文ガ別房主義ヲ執ッテ明カニ書イテアル所ニ態々「ルコトヲ得」ト云フコトヲ加ヘルモ、如何ト思ヒマスカラ成ルベク是デ望月君モ小河源君モ折合ヲ付ケラレテ、此案ヲ通過セラレンコトヲ希望致シマス

○花井卓藏君 是ハ私ノ見ル所デハ十七條ノ運用ト云フモノハ、場合ニ依ッテハ至極困難デアラウト私ハ思フノデス、現ニ足尾銅山被告事件ノ如キ、宇都宮監獄ニハ現行法ノ規定ガアルニモ拘ハラズ、相關聯セルコロデナイ、同一被告事件ノ同一被告人ヲ十人モ二十人モ同室ニ繋イテ居ッテ云フ事實ハ、現ニ昨年アッタノデアルカラシテ、ナカノ規定ト云フモノハ容易ニ行ハレルモノデアアルマイ、ソレニ小河源君、望月君ノ議論ヲ味デ見レバ、其議論ノ下カラ見テモ「得」ノ字ガ好キノ法律ナラバ、此處コソ「得」ノ字ヲ付ケモ宜サウニ思ハレル、ソレデ「得」ト云フコトヲ付スル説ガ出レバ贊成ヲシテモ宜シウゴザイマスケレドモ、實ハ私ハ毎年此監獄ノ改正ヲ行ッテ段々ニ「得」ヲ取ルト云フ修正案ヲ出シテ行キタイト思ウテ居リマスカラ、一ツ「得」ヲ増スノモ如何ト思ヒマスカラ、十七條ハ此儘デ贊成シマス、ドウウ本條ハ勵行シテ貫ヒタイ、併セテ司法大臣ニ希望致シマスノハ刑事訴訟法ノ第八十五條ト、此十七條トハ規定事項ハ違ッテ居リマスガ、此八十五條ノ運用ニ付テ一言御注意ヲ願ヒマス、明治三十一年ニ密室監禁ト云フ制度ヲ廢シマシタ、密室監禁ノ制度ヲ廢スルト同時ニ、此八十五條ニ改正ヲ行ハレテ、監房別異ノ制度ヲ立デマシタノデアル、ケレドモ監房別異ト云フモノハ、決シテ密室監禁ノ異名デハナイ、眞ニ罪跡發見上已ムヲ得ザル場合ニ於テ爲スコロノ手續デアル然ルニ今日ノ豫審判事ハ恰モ從前ノ密室監禁ノ如クニ心得テ何デモナイ事件ニ付テ、自白ヲ無理ニ強制セントシテ監房ノ別異ヲ命ズルコトヲ以テ恰モ名ノ異リタル密室監禁ヲ命ズル意味ニ於テ遣ッテ居ルノデアル、俸祿モ廉ク、官位モ低キ豫審判事ガ最モ濫用スベキ八十五條デアル、餘リ遠イ所ノ御詮議ニハ及バヌ、司法大臣ノ極ク手近イ所デ御調ベニナレバ分ル、命ヲ傳ヘテ表デモ御徴シニナツタナラバ、如何ナル時分ニ此監房別異ヲ幾分行ヒ、而シテソレガタメニ如何ナル結果ヲ得タカト云フコトヲ一ツ御注意ヲ願ヒタイト思ヒマス、而シテ然ルベキ機會ニ於テ監房別異ト云フコトハ密室監禁ノ變名デナイト云フコトモ、吳々モ敬ヘテ遣ッテ戴キタイト云フコトヲ私ハ注文ヲ致シテ置キマス

○望月長夫君 私ハモウ一ツ實際ニ付テ、實際ヲ慮リニナツテ、此法條ヲ御拵ヘニナツタノカドウカト云フコトヲ確カメテ置キタイノデスガ、現ニ私共ノ住ンデ居ル大津地方裁判所ハ、其刑事被告人ヲ入レテ置ク膳所監獄トノ間ハ、馬車デ往復致シマシテモ少クモ、一時間掛ル、所ガ一臺ノ馬車ヨリナイ、ソイツニ看守ガ三人モ後前ニ乗ッテ出マス、其日外ノ者ガ面會ニ行ッテモ、看守ガ三人モ出デ居ルノデ、後ノ面會ノ手續ガ出來ナイト云フヤウナ有様デアリマスガ、若シ十人ノ共犯ガアルト、少クモ十人ノ囚徒ヲ一臺ノ馬車デ運ブニハ十時間掛ル、別々ニ人ヲ附ケテ出サウト思ッたら、ドウシタツテ、十人ノ看守ヲ出サナケレバナラヌ、十人ノ被告人ヲ出サケテ十時間掛テ裁判ガアツテ歸ルマデニハ又十時間掛ラナケレバ連レテ歸レナイ、執行ノ上ニ於テ十分ニ經費ガアツテ十分ニ馬車ノ數モ備ヘ、十分ニ看守ノ數モ置ケコトガ出來ルナラバ、斯様ニ立派ニ書イテシマツテ執行ガ出來ルケレドモ、實際ニ於テ私ハ出來ヌト思フ、若シ強テ遣ラウトスレバ、事實ノ上ニ於テ辯護士ガ朝午前九時カラ出デ居ルノニ、馬車デ十度モ通ハナケレバナラヌ、其間十時間モ待ッテ居ナケレバナラヌト云フヤウナコトガ出來ハシナイカト考ヘル、所ガサウ云フ實際ノ不便ヲ十分ニ御考ニナツタンデアリマセウカ、餘程難儀デアアリマセヌカ

○政府委員(小山溫君) 御尤ノ御質問デゴザイマシテ、監獄當局者トシテハ甚ダ困

難ヲ感ズルノデアリマス、併ナカラ先日宮古君デゴザイマシタカ、御質問ニナリマシタヤウニ、刑事被告人ガ相通謀スルト云フ非難ガ随分多イノデアリマス、ドウモ苦シイナガラ已ムヲ得ズ行ハナケレバナラヌカト心得マス、随分苦シイデス

○望月長夫君 責任ヲ以テ實行ガ出來ルト云フ御考ヘデスカ

○政府委員(小山温君) ドウカ斯ウカ道テ行ク積リデス

(第十七條異議ナシ)ト呼フ者アリ

○委員長(谷澤龍藏君) ヲレデハ十七條原案通り決シマス、十八條、御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(谷澤龍藏君) 十八條、原案通り決シマス——第四章戒護

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(谷澤龍藏君) 原案通り決シマス、第十九條

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(谷澤龍藏君) 原案通り決シマス——二十條

○小河源一君 二十條ノ「人ノ身體ニ對シテ危險ナル暴行ヲ爲シ又ハ爲ス可キ脅迫ヲ加フルトキ」斯ウ云フトキニハ劍ヲ抜イテ斬ツテ宜イ、銃ヲ放ツテ撃ツテモ宜イ、次ニ二項カラ四項マデサウ云フ類似ノ事柄デアリマスガ、此處デ明カニシテ置キタイノハ、甚ダ是ハ危險ガ存シテハ居ナイカト云フコトヲ恐レルノデ、人ノ身體ニ危險ナル暴行ヲ爲ス場合デモ、劍ヲ抜イテ斬リ、銃ヲ放ツテ撃ツテモ、取鎮メノ出來ル場合ガアル、脅迫ヲ加フルトキモ其通り、逃走ヲ防ク場合モ同様デアアル、斯ウ云フトキニハ無條件ニ劍ヲ加ヘ銃ヲ放ツテ宜イシト云フヤウニ法文ハ讀マレルノデアリマスガ、法文ノ文字ハ左様ニ讀マレルガ、意味ニ於テハアレハ已ムヲ得ナイ場合ノコトデアルト心得テ宜イノデアリマスガ

○政府委員(小山温君) 御見解ノ通りデゴザイマシテ、第一號ニチヨット文字上ハ少シ如何ト存ジマスガ、暴行ノ上ニ危險ナルト云フ字ヲ加ヘマシタノハ其積リデアリマス

○小河源一君 危險ナリト云フコトハ、無論斯ウ云フ第一項カラ第四項マデ皆危險ナコトデアアル、危險デアアルカラシテ劍ヲ抜イテモ宜ケレバ、銃ヲ放ツテモ宜イト云フコトニ

定メラレタデアリマセウウ、ソレハ宜シウゴザイマセウガ、已ムヲ得ザルト云フ場合ヲ離レナクテハ、更ニ危險ガ起ルノデアアル、デアアルカラ果シテ已ムヲ得ザル場合ニ限ッテ斯様ナコトが行ハル、モノデアルトシタナラバ、第二十條ニ「左ノ各號ノ一ニ該リ已ムヲ得ザル場合ニ限リ」斯ウ云フ文字ヲ入レタラ頗ル感ズ生ジナイコトデアラウト思フ、是ハ刑法ノ正當防衛ナドモ、左様ナコトガアルノデアアルカラ、第二十條ノ法文ニ於テ已ムヲ得ザルト云フ文字ヲ加ヘタラ、私ハ異論ノ起ラヌコトデアラウト考ヘル

○政府委員(法學博士小河滋次郎君) 全ク此條文ノ精神ハ、御尋ノ如ク已ムヲ得ザル危急ノ場合ニ限ッテ、適用致ス積リデアリマシテ、其事ハ此處ニ明カニ十分書現スコトガ出來ナイノデアリマスガ、其精神ヲ以テ施行細則ノ方ニハ大分細カニ規定ヲ致シマシテ、尙其狀況ナドヲ詳ハシク監督官廳ニ報告ヲ致シテ、其結果ニ依リマシテ、監督官廳ニ於テハ尙十分調査ノ上デ、責任ヲ解除スベキモノハ解除シ、或ハ其程度ヲ超過シタ場合ニ於テハ、相當ノ處分ヲスルト云フヤウナコトヲ詳シク施行細則ノ方ニ規定

ヲ致ス積リデアリマス

○磯部四郎君 唯今小河君カラ已ムヲ得ザルノ文字ヲ入レタラドウデアルト云フ御意見ヲ述ベラレマシタガ、私ハソレハ要ルマイト考ヘル、尤モ細則ニ於テ殆ト已ムヲ得ザル場合ニ限ッテ、其場合ヲ極メラル、ト云フコトハ、是ハ至極望ムベキコトデアリマスガ、若シ此處ニ已ムヲ得ザル場合ト云フ文字ヲ加ヘルト云フコトニナリマス、殆ト此法文ハ無用ニ屬スルデアロウト考ヘル、ト申シマスルモノハ即チ此二十條ニ規定シタ場合ハ、全ク

正當防衛ノ範圍ヲ脱シナイ場合ニ限ルト致シマスレバ、刑法ノ條文デ澤山デアアル、是ハ獨リ監獄官吏ノ攜帶スル劍ノミナラズ、何人ガ攜帶スル劍デアラウトモ、正當防衛ノ權利ハ是ハモウ當然ノ權利デ、法律デ認メテ居ルノデアリマスガ、強チ監獄法ニ限ッテ此處デサウ云フ文字ヲ記載スル必要ハナイノデアリマス、元々濫用ハ出來マセヌケレドモ、サリナガラ特ニ二十條ト云フモノヲ設ケラレマシタノハ、或ハ聊カ正當防衛ノ範圍ヲ脱シタ場合ト雖モ、兎ニ角監獄官吏ト云フモノガ此等ノ者ニ眼ヲ届カセ、此等ノ人間ヲ保護スル時分ニ職務ヲ盡ス際デアリマスカラ、幾分力超越スルトコロガアリマシテモ、眞ノ正當防衛ナケレバ、脱劍スルコトガ出來ヌト云フヤウナ窮屈ナ取締ヲシナイデモ宜イト思ヒマス

○小河源一君 私ハ唯今磯部君ノヤウナ御説ガ世間ニ出ヤスマイカト云フコトヲ恐レタカラ、曩ニ質問ヲシタノデアリマス、磯部君ノ御説ヲ若シ此法文ニ照シテ此解釋ヲ調和サセテ見マシタナラバ、已ムヲ得ザルト云フコトハ、刑法ニ定メタルカラ、是ニ已ムヲ得ザルト云フコトヲ加ヘタナラバ、刑法ノ正當防衛ト同一ナル、故ニ此所ニハ異ナル例ヲ定メタルデアアル、正當防衛ノ範圍ヲ脱シタル場合、即チ已ムヲ得ザル場合デナイトキニ此權利ヲ與ヘタルデアアル、其様ナ解釋ヲシテ、若シサウ云フコトニシタナラバ、逃走シカケタモノヲ止メテモ止マラス、駈ケテ往ケバ追付クコトハ見エテ居ルケレドモ、平素怨恨ガアルカラ、此法文ヲ楯ニ取ツテ斬ルト云フヤウナコトガアルマイカト氣遣タデ、質問ヲシタノデアリマス、今ノ政府委員ノ答辯ニハ満足シテ居リマスケレドモ、其満足ハ法文ガ是デ宜イト云フ満足デハナイ、政府委員ノ答辯ハ已ムヲ得ザルト云フコトデアアル、故ニ十分ニナッテ居ルケレドモ、已ムヲ得ザルト云フ意味デ、此法律ヲ定メタルデアアル、故ニ施行細則ニハ其意味ヲ以テ定メルト、斯ク明言セラレマシタカラ、私ハ必シモ此法ニ修正ヲ加ヘナケレバナラヌト云フコトヲ固執ハ致サヌデアアル、意味ニ於テ左様デアルト云フコトヲ明言セラレタナラ、將來之ヲ解釋スルニ於テ、過チハ來サヌカラ、忍デ法文ノ少々足ラヌトコロハ堪エテ、原案ニ賛成スル、併シ磯部君ノ今ノ御説ノ如クデアルト、大ナル過チヲ來タスノデ、此第一カラ第四マデ正當防衛ニ當ラヌコトガ多クアル「暴行ノ用ニ供シ得可キ物ヲ所持シ其放棄ヲ肯セサルトキ」ソコニ其物ヲ置クト言ッテ置カナイトキハ斬ッテモ宜イト云フヤウナコトハ、如何ニ已ムヲ得ザル場合デモ刑法ノ正當防衛ニハナイノデアリマス、之ヲ以テ刑法ニ正當防衛ノ條文ガアルカラ要ラヌト云フ意味ニナルト、危險ナリト思ッタノデス

○磯部四郎君 小河君ノ説ガ宜イヤウデスカラ、賛成致シマス

○委員長(谷澤龍藏君) 此第一項、二項ハ小河君ニ御同感デ、幾分カ其意味ヲ申シタノデスガ、已ムヲ得ナイヤウデスカラ原案ハ其儘トシテ……

○望月長夫君 此法令ト云フ字ニ異議ガアルヤウデスガ、法令ニ依リト云フ字ハ、唯携帶スル劍又ハ銃ヲ用井ラレテアルコト、思ヒマスガ、サウデハアリマスカ

○政府委員(小山溫君) 御説ノ通り携帶スルニ續イテ參リマス、ソレデ銃ナドハ皆ニ持タセマセデ、持タヌヤツカ他ノ銃ヲ取ッテ撃ッデハイカヌノデス

○花井卓藏君 此監獄官吏ノ携帶スル劍ニ對スル法令ハ、現行法ニアリマスカ、今度別ニ制定ニナルノデスカ

○政府委員(小山溫君) 劍ハ服裝規則ニアリマス、銃モ現今ノコロデハ僅カヤツテ居リマス、北海道ノ如キ……

○花井卓藏君 ソレデ何デスカ、監獄法施行ノ上ニ於テ劍銃携帶ニ關スル法令ハモウ要リセマスカ、今ノコロ暫ク要リマセマスカ

○政府委員(小山溫君) 劍ノ方ハ要リマスカ思ヒマスガ、銃ノ方ハ今少シ擴ゲル必要ガアラウト思ヒマス

○花井卓藏君 ソレカラ二十條ノ三項、四項ノ場合ニハ、餘リ拔カナイヤウニ施行規則決定メラレタイ、一項、二項ノ場合ハ必要デアリマセウケレドモ、三項、四項ノ場合ハ拔カナイヤウニ定メテ貫ヒタイ

○政府委員(小山溫君) 其積リデアリマス

○望月長夫君 此一項カラ四項マデ讀シテ見マス、逃走ノ目的竝ニ人ノ身体ニ對スル危險トナテ居リマスガ、例ヘバ逃走ノ目的ニアラズシテ、監獄丁ノ處置ガ氣ニ喰ハヌトカ、食物ガ不味イ、或ハ監守ノ取扱ガ殘酷デアルト云フヤウナコトデ、無論逃走スル趣意ニハアラズシテ、是等ノ紛擾ヨリ多衆ガ騷擾スル、其多衆ガ騷擾ハ他ノ人ニ對シテ危險ヲ加ヘルノデナクシテ、或ハ監獄内ノ器具機械ヲ打毀ストカ、要スルニ逃走ノ目的ニアラズシテ、多衆ノ者ガ暴行ヲナス、其様ナ場合ハ從來往々アルノデ、必シモ逃ゲルノデハナイケレドモ、近來食物ガ惡イトカ彼者ニ重イ懲罰ヲ附シタノガ宜クナイト云フヤウナコトガ、多衆ガ騷擾スル其様ナ場合ノ必要ハ餘リ起ラヌノデスカ

○政府委員(小山溫君) サウ云フ場合ニマデ及ボス積リデハゴザイマセヌ、御説ノ通り食物ガマツカッタリシテ、ドウシテ通謀シマスカ、一時騷ゲナドト云フコトガアリマスカサウ云フモノハ此三項マデ制スル積リハアリマセヌ、二項ノハ昔ノ言葉デ申シマス、破獄ト云フ積リデ、ソレマデ及ボスノハ、チト行過ギハセヌカト思ッテ居リマス

(二十條原案贊成「ト呼フ者アリ」)
○委員長(谷澤龍藏君) 二十條、原案ニ可決致シマス、二十一條

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○花井卓藏君 二十一條ノ用例ニ付テ伺ヒマスガ「前項ノ用務ニ就キタル者ハ二十條ノ規定ヲ準用ス」ト書イタル多少有ル例デアリマセウケレドモ、前ノ條デ後ノ條ノ規定ヲ準用スト云フ書方ハ、正シイ書方デアリマセウカ、但刑法ノ二條ヤ三條ハ已ムヲ得ナイノデスケレドモ、ソレヲ証據ニ取ラレテハ困リマスガ、斯様ナ書方ニシナクトモ、二十八條ノ所デ何カ數文字ヲ足シタナラ旨クナリハシマセヌカ

○政府委員(小山溫君) 面白クナイコトダラウト思フノデスガ、但用例ハ仰シヤル通りデアリマス

○委員長(谷澤龍藏君) 原案ノ通り可決致シマス、二十二條——二十二條ハ御異議ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(谷澤龍藏君) 二十二條

○花井卓藏君 二十三條ニ付テ御尋致シマスガ「前項ノ規定ハ刑事訴訟法第六十條ノ適用ヲ妨ケス」ノ條文ハ全ク無用デアルト思ヒマスガ、是非必要デアリマセウカ何ノタメニ必要デアリマセウカ

○政府委員(小山溫君) 二十三條ハ二項ナシニ解釋上分ツタコト、存ジマス、存ジマスガ詰リ念ノ爲ニ加ヘマシタコトデアリマス、無クツテモ解釋上明白ダラウト思ヒマス

○花井卓藏君 無クツテモ宜シイト云フノデハナイ、無クツテモ宜シイト思ヒマスガ、ドウデスカ、修正ハシマセヌカラ、安心シテ答ヘテ貫ヒタイ

○政府委員(小山溫君) 無遠慮ニ申スコトヲ御許シニナレバ、是ハ要ラナイコトデアル二項ハ——有ッテ別ニ害ニモナラナイ

○花井卓藏君 ソレデカラ無イ方が宜イ——サウデセウ

○委員長(谷澤龍藏君) 可決致シマス、第五章、作業

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(谷澤龍藏君) 原案通りニ決シマス

○花井卓藏君 題號ニハ異議ハゴザイマセヌガ、人ヲシテ餘リ面白クナイ立法デアルト云フ感覺ヲ起サシメテハ、起案者ノ面目ヲ潰シマスカラシテ伺ヒマス、二十四條ノ條文「作業ハ衛生經濟及ビ在監者ノ刑期健康技能職業將來ノ生計等ヲ斟酌シ之ヲ課ス」斯ウ云フ事柄ニ書イタルノハ、普通ノ立法例トハ反シテ居ルケレドモ、監獄トシテハ其旨深キコロコトヲ知ラシムルタメニ、故ラニ長々シク書カレタナラバ、其邊ノ詳シイ説明ヲ一ツ聞イテ置ク方が宜カラウト思ヒマス、望月君ノ申サレル通り監獄法ハ一名拘禁法、一名作業法、一名教誨法ト云フヤウナ種類ノモノデ、隨分大切ナル所デアリマスカラシテ、特殊ノ文章ヲ此處ニ掲ゲラレテアルカラシテ、特殊ノ理由ガアルニ違ヒナイ、決シテ斯ナコトヲ書イタカラト云ツテ、可笑シクナイモノデアルト云フコトヲ人ヲシテ知ラシメタイタメニ、立案者ノ面目ノタメニ質問スルノデアリマス

○委員長(谷澤龍藏君) ソレデハ二十四條ニ移リマシテ、其事ヲ一ツ説明シテ貫フコトニ致シマス

○政府委員(法學博士小河滋次郎君) 本條ニ付テ一應説明致シマスガ詰リ監獄ニ於キマシテ行ヒマス作業ハ今花井君ノ仰シヤルヤウナ具合ニ極メテ刑ノ執行上ノ要素ヲナスニ必要ナモノデアリマシテ、之ニ依ッテ監獄刑ノ執行ノ目的ヲ達スル達シナイト云フコトモ關係ヲ及スノデアリマス作業ノコトニ付キマシテハ、隨分學理上色々ノ說モアリマシテ或ハ元ト懲戒ノタメニ施スモノデアルカラ、衛生ナドハ顧慮セズニ、寧ろ幾ラカ不衛生的ノ懲戒ニ適スルヤウナ強イ苦痛ヲ與ヘル仕事ヲサシタ方が宜イト云フ說モ現ニ一時行ハレタヤウナ時代ガアッタノデアリマス、又經濟ト云フ點ヲ顧ミルニ及バヌノデアル寧ろ不生產的

ノコトモ苦痛懲戒ノ目的ニ達スルニ付テ適當ナルカラ却テ不生産的ノ例ヘバ唯石ヲ運搬サセルトカ、或ハ空車ヲ曳カセルトカ、斯ウ云フコトモ一ノ作業ナル、カラサウ云フ不生産的ノ仕事ヲサセタイト云フ議論ガ行ハレ且實行シタ時代モアルノデアリマス、併シ作業ニヤハリ是ニ依テ情民ニ仕事ヲ與ヘ、勤勉ノ習慣ヲ付ケテ、而シテ其覺エタ仕事ヲ以テ生計ヲ營ムコトガ出來、又健康ヲ十分ニ全ウシテ、勞力ヲスルコトガ出來ルト云フ人間ニシテ出スト云フコトガ、再犯ヲ防グ上ニ付テモ必要ナルデアリマス、今日ハヤハリ衛生ノ方ヲ顧ミ、又經濟ノ點モ顧ミテ、生産的ニ國庫ヲ利シ、本人ヲ利スルト云フヤウナ種類ノコトヲ課セナケレバナラヌト云フ精神デ、之ヲ明カニ致シマシテ、衛生及經濟ト云フコトハ、先ヅ監獄デ作業ヲ選ビマス標準トシテ、此點ニ重キヲ置カセル意味ヲ明カニシテ積リデアリマス、而シテ其標準ニ依テ定メマシタ監獄ノ作業ヲ、ドウ在監者ニ課スルカト申シマス、在監者ノ刑期ノ長短ヲ顧ミ、健康ノ強弱、技能ノ有無、職業ノ關係、又ツレニ依テ將來自ラ果シテ生計ノ資ニ供セラル、コトガ出來ルヤ否ヤト云フヤウナ、色々ナ點ヲ斟酌シテ、個人々々ト相當スル作業ヲ調スルヤウニスルト云フ、其趣意ヲ明カニスル精神デアルノデアリマス、大体本條ノ立法ノ趣意ハサウ云フ所ニアルノデアリマス、御了承ヲ願ヒマス

○委員長(谷澤龍藏君) 原案ニ御異議ガゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(谷澤龍藏君) 原案ノ通り可決致シマス、二十五條

○小河源一君 此二十五條ノ第二項ニ「父母ノ計ニ接シタル者ハ三日間其就業ヲ免ス」就業ヲ免ズルト云フコトハアルガ、死刑ノ宣告ヲ受ケテ、而シテ死刑ノ執行ヲ其間延期スルト云フコトハアリマセヌカ、是ハ意味ガアルノデアリマス

○政府委員(小山溫君) 死刑ノ執行ハ御承知ノ通り 大分手續ヲ經マスルデゴザイマスカラ、其加減ガ出來ルト云フ積リデアリマス

○小河源一君 ツレハ豫メスルデセウカ其死刑ノ執行ノ日ガ定マデ居ルノニ、斯様ナコトガアツタトキハ、ツレハ二日間延スコトハ出來ルノデアリマス

○政府委員(小山溫君) ツレハアリマセヌ

○小河源一君 ツレハ延バシテイケヌノデアリマス、立法ノ趣意デハ——此解釋デナイ

○政府委員(小山溫君) 是ハ前カラ無イコトニナツテ居ル

○小河源一君 前カラアツデモナクテモ宜シイガ、此改正ノ際ニツレハ三日延バスノハ惡ルイ、死刑ハ延ハサレヌト云フノデスカ延バシタ方宜イノデハナイノデアリマス

○政府委員(小山溫君) 別ニ延バシテ惡ルイト云フコトモナイ

○小河源一君 サウスレバ法文ニ斯ウ書イテアツデモ、事實ハ現然トシテ三日手加減デ延バス意味ト見テ宜シウゴザイマス

○政府委員(法學博士河村讓三郎君) 死刑ノ執行ニ付キマシテハ、刑事訴訟法ニ御承知ノ通り法文ガアリマス、司法大臣ヨリ死刑ヲ執行スヘキ命令アリタルトキハ三日内ニ其執行ヲナスヘシト斯ウアル、最後ノ二日目ニ親ガ死シタルト云フトキハ、誠ニ已ムヲ得マセヌケレドモ、例ヘバ二日ノ中ノ始メノ日ニ死シタルト云フトキハ、ツレハ延バスコトガ

出來ルノデアリマス、斯ウ云フ急ナ場合ニハイカヌコトガ出來マス

○委員長(谷澤龍藏君) 原案ニ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(谷澤龍藏君) 二十六條

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(谷澤龍藏君) 二十七條

○花井卓藏君 一十七條ハ本法中ノ大問題ノ含シテ居ル規定デアリマス、現行法ノ主義ニ根本のカラ打崩シタ規定デアリマス、其變リタル理由ヲ承ラヌト欲シテ、途中ニシテ止シタルハ、前回ノ經過デアッタデアリマス、現行法ハ作業ノ工錢ト云フモノハ、總テ四人ニ給スル規定ニナツテ居ル、此改正案ニ依テ見ルト云フト、作業ノ收入ハ總テ國庫ガ所得シテシマウト、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、ソコデ實質上響キヲ持ツカト言ヘバ、第二項ノ規定ノ意味カラシテ、格別變リノナイモノ、ヤウデアアル、併ナガラ法文ノ上ニ於テハ曾テ與ヘタルモノヲ此度ハ奪フト云ツテハ言過ギルカ知ラヌカ、取ツテシマフト、斯ウ云フコトニナル、ツレナラバ眞ニ取ツテシマフトモノカト云ヘバ、第二項デ名前ダケガ變ルノダ、トスフ云フ風ニナル、ツレナラバ寧ロ初ノヤウニ、御前ハ一生懸命ニ働クガヨイ、其品行ヲ以テ良ク作業ニ務メヨ、サウスレバ働イタダケハ御前ノモノニナルノデアアル、出獄ノトキニハ作業ヲ覺エテ、溜ッダ金ヲ持ツテ行ケル、安心シテ正業ニ就クコトガ出來ルカラ、何デモ勉強スルガ宜シイト獎勵ノ途ニモナルデスカ、新法ノ如ク全ク取ツテシマウト云フ、事柄ヲ明カニ書クト、感覺上面白クナイト私ハ思ヒマスガ總テ此監獄法ノ作業報酬ノ規定ハ、外國デモ斯ウ云フヤウニナツテ居リマセウカ

○政府委員(小山溫君) 仰シヤリマスル通り、是ハ變更ニナツテ居リマスガ、マダ御解釋ニ依ツテハ別ニ變リマセヌ、唯便利ニナリマスコトハ、權利トシテ在監者ガ請求スルコトガ出來マス、差押等モ出來ルコトニナリマシテ、却テ取ラレルカモ知レヌト云フヤウナコトニナリマスガ、之ヲ賞與金ト云フコトニスルト、サウ云フコトハゴザイマセヌト云フコト、ツレカラ出テ參リマスル時分ニ——出監ヲ致シマスル時分ニ、今ノハ工錢ノ詰リ收入ノ百分ノ一ト云フコトニナリマス、作業金ノ既ニ働イタモノハ請求スレバ與ヘザルヲ得ヌコトニナリマス、サウ致シマスルト、例ヘバ五十圓モ金ヲ持ツテ出ル、ツレハ何か善イコトヲスレバ宜シウゴザイマスガ、直グ使ツテシマツテ、惡イコトヲスルト云フヤウナコトヲ認メマシタ時分ニ、例ヘバ其囚人ガ出獄後ノ保護ニ從事シテ居ル者ニ送リマスルヤウナ場合ニ、ツレハ半分與ヘテ、半分ヲ取ルト云フヤウナ便利ガゴザイマスカラ、ツレハ斯ウ云フヤウニ規定致シマシタ、併ナガラ此實質ニ於テハ變リマセヌ、又實質ハ變リマセヌシ、ツレカラ權利デゴザイマス、惡イコトヲ致シマシテモ、ヤハリ働イタダケノ是非取レル、ト斯ウ云フコトニナリマスガ、是ハ賞與トシテ與レルノデアリマシテ、極ク良ク獄則ヲ遵守シテ働カナケレバ、貰ハヌ、ト斯ウ云フ感情ヲ起サセマスルタメニ、斯ウ云フヤウニ變更致シマシタ、外國ニ於キマシテモ皆トハ申シマセヌガ多クハ此賞與金制度ニナツテ居ルヤウニ思ヒマス

○花井卓藏君 斯ウ云フ答ヲ得ヤウト思ツテ問ウタノデス、私ノ問ノ主旨ト違ツテ、即チ作業ト云フモノハ、行刑ノ一部デアアル、即チ刑ヲ行フノ一部デアアル、國家ハ犯人ニ對シテ、行刑ヲナシテ置イテ——行刑ヲセシメテ置イテ、其對價マデ拂フ義務ト云フモノ

ハナイノデアル、故ニ現行法ノ規定ハ誤テ居ル、刑法並ニ監獄法ノ理義トシテ、當然ニ給スベキ性質ノモノニアラズ、故ニ國家ガ行刑ノ對價ヲ拂フト同ジ主旨ノ舊法ヲ改メテ、國庫ノ所得トスベキモノデアルトシタノ答ヘテ貫ヒタイタメニ、反テ反對ノ方面カラ向フモノデスガ、サウ云フ趣意デハアリマセヌカ、作業關係ニ付テハサウ云フ主義デハアリマセヌカ

○政府委員(小山溫君) 定役作業ニ付テ申シマス、御尋ノ通りニナリマスガ、併シ是ハ所謂請願作業ニモヤハリ當テラレマスコトニナリマスカラ、ソレデ一般ノ御答ヲ申シタノデアリマスガ、懲役囚デ申シマスレバ無論其勞役スルコトガ主デアリマスカラ、權利の二即チ國家ガ義務トシテ與ヘルコトハナイ、ト斯ウ云フ理屈ガ無論出テ來マス

○花井卓藏君 ヤハリ其行刑ノ對價ヲ拂フベキノ國家ニ義務ハナイト云フデアリマセウ、其主意デ本條ノ規定ハ出來タモノデアリマセウ、而シテ請願作業ノ場合ニ於テハドウデアルカト言ヘバ、元來作業ヲ請願シテ居ルモノデアルカラシテ、既ニ請願スル以上ハ、其原則ノ下ニ立タネバナラヌデアアル、サウ云フ風ノ意味デ宜イノデスカ

○政府委員(小山溫君) 違フカ違ハヌカ知レマセヌガ、此請願作業ニ就ク者ノ勢力ハ是ハ此方デ課シテ、勞力ヲ課シテ居ルノデハゴザイマセヌ、勝手ニ働クノデゴザイマスガ、併ナガラ此方ニ世話ヲ燒カセル、ソレヲ差引ヲスレバ大抵同ジコトデアルケレドモ、働クノデアルカラシテ、ヤハリ何モ貰ハヌト言テハ、ナマケマスカラサウスルト監獄ノ規律ニ害ガアル、ソレデヤハリ斯ウ云フ賞與金ヲ給スルト云フ意味ニナリマス

○磯部四郎君 二十七條、異議ナシ

○宮古啓三郎君 現行監獄制ニハ定役囚ニ工錢ノ幾分ヲ給スルコトニナッテ居ル、ソコデ今度ノ監獄法ニハ此定役囚ノ方ヘハ一切工錢ト云フモノハ呉レナイ、斯ウ云フコトニナッテ居ルノデアリマス、ソレカラ又サウ云フコトニシタ趣意ハ、今花井君ノ言フヤウナ趣意カラ定役囚マデ工錢ノ幾分ヲ呉レル必要ハナイ、工錢ト云フモノハモウ一切呉レナイデモ宜イト云フコトデアアル、ソレカラ又釋放ノ場合ニ於テ、今度ノ監獄法デハ工錢ヲ一切呉レナイデモ差支ナイト云フノデセウカ

○政府委員(小山溫君) ソレハヤハリ元ノヤウナ積リデス、實質ハ變ラヌ、理論原理トシテハ向フカラ請求スルコトガ出來ナイ、國家ハ義務トシテ出スコトハシナイ、賞與トシテアルノデアアル

○宮古啓三郎君 此二十七條ハ定役囚デナイダケノ分デハナイデスカ

○政府委員(小山溫君) 總テノ積リデス

○宮古啓三郎君 サウスルト二十六條ノ定役囚ハ是ニ含シテ居リマスカ

○政府委員(小山溫君) 總テ在監者ト云フ趣意デゴザイマス

○宮古啓三郎君 在監者ハ定役囚デモ定役囚デナイモノモ賞與金ヲ呉レルト、斯ウ云フノデスカ

○望月長夫君 此作業賞與金ト云フモノハ、此法律デハ一切他ノ規定ニ讓ッデアリマスガ、元ノ監獄則デハ歩合ガ定テアッタンデスガ、從來ノ歩合ノ金額ヲ大ニドチラヘカ動カスト云フ御考ヘデスカ、或ハ言葉ヲ換レバ國庫ノ收益デモ多クシヤウト云フ御考デモアリマスガ、ヤハリ從來ノ如ク歩合ノモノハ在監者ニ呉レルト云フ御考デアリマセウカ

○政府委員(小山溫君) 大抵從來通りノ積リデアリマス

(二十七條異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長(谷澤龍藏君) 御異議ガアリマセヌカラ、原案通り決シマス、次ハ二十八條

○花井卓藏君 二十八條ニ付テチヨット伺ッテ置キタイノデスカ、「前項ノ手當金ハ釋放ノ際本人ニ之ヲ給ス死亡ノ場合ニ於テハ死亡者ノ父母配偶者又ハ子ニ之ヲ給ス」トアル、父母配偶者、子ト云フモノハ無論公ノ簿冊ノ上ニ於テ證明ノ出來ル者ノミヲ指スノデアリマセウカ、或ハ實際ノ父ニハ相違ナイケレドモ、實際ノ母ニハ相違ナイケレドモ、實際ノ配偶者ニハ相違ナイケレドモ、實際ノ子ニハ相違ナイケレドモ、元來監獄ニ這入ル位ノ人間デアルカラ、戸籍ニ登錄ガシテナイ、者ガアル而シテ斯ノ如キ關係ノ者ハ誠ニ氣ノ毒ナ情ニ堪ヘナイケレドモ、戸籍ニ書イテナイカラ、父ト見ズ、母ト見ズ、配偶者ト見ズ、子ト見ズ故ニ之ヲ給セズ國庫ニ之ヲ没入スルト云フ主義ニ讀ムノデアリマスカ

○政府委員(法學博士小河滋次郎君) 法文ノ嚴重ナ解釋ト致シマシテハ、私共見ル所デハヤハリ戸籍上ノ父母、配偶者、子ニ限ラザルヲ得ヌト思フノデアリマス、ケレドモ實際ハ狀況ハ、御承知ノ通り配偶者ナドハ多ク在監者ハ所謂内縁ノ妻ト云フヤウナ種類者ガ多イノデアリマス、是ハ實際ノ事情ヲ能ク調ベマシテ配偶者ト見做シテヤル分ニハ強テ差支ハアルマイト考ヘテ居リマス

○望月長夫君 此死亡者ノ父母、配偶者又ハ子ト云フノハ支給スル、即チ支給ヲ受クルモノ、順位ニナルノデアリマセウカ、是等ノ者ガ共謀シテ集メタ場合ニハ或ハ典獄ノ見ルトコロニ依ッテ、ドレニヤッテモ宜イト云フ趣意デアリマセウカ、或ハ命令デ是等ノ順位ヲ極メルト云フノデアリマセウカ

○政府委員(小山溫君) 順位ヲ定メル積リデハナイノデゴザイマス、是ハ實地ニ就キマシテ、ドレガ宜シイト云フコトヲ典獄ガ見マスル積リデゴザイマス

○望月長夫君 サウスルト典獄ノ專權デ之ヲ裁定サセルト云フ趣意デアリマスカ

○政府委員(法學博士小河滋次郎君) 全ク其積リデゴザイマスガ、是ハ實際在監者ナドニ就テハ監獄デ能ク身分關係ナドガ分ッテ居リマスカラ、ソレニ依ッテ典獄ガ裁定ヲ致シタガ、却テ適當ナモノニナルデアラウト思ヒマス

○阿部徳三郎君 サウ致シマスルト此死亡ノ場合デスカ、當リ前ノ民法上ノ規定カラ云フト死亡ノ際ニ遺產相續人トカ當リ前ノ相續人ト云フモノガアッテ、各其財産ヲ相續スル順位ガ定ッテ居ルノデアリマスガ、此監獄法ハ民法上ノ諸リ相續順位ト云フモノハ全然認メナイ御趣意ナノデスカ

○政府委員(小山溫君) 其積リデゴザイマス

○小河源一君 サウスルト私ガチヨット此法文ヲ考ヘルト順位ヲ定メテナイガタメニ、無暗ニ爭論ヲ惹起シ、若クハ典獄ノ手加減ニ對シテ不平ヲ起サセルト云フ眞ノアル注文デハナイカ、順位ガ定ッテ居レバ例ヘバ民法上ノ相續人ノ順位トカ、何ントカ云フヤウナ順位ガ定ッテ居レバ、慾心ヲ起シテ爭論ヲスルト云フコトモ出來テ來ナイガ、父トカ母トカ配偶者トカ子トカ、誰ガ貰フカ知レヌト云フ場合ニハ、或場合ニハ皆各々慾心ヲ起シテ、大ニ茲ニ葛藤ヲ生ジ、爭論ヲ起ス、其場合ニ典獄ガ之ヲ取捨シテ決定シタナラバ、典獄ニ對シテ甚ダ不平ヲ起シ、或ハ又典獄ノ人ニ依ッテハ不都合ナル手加減ヲ起スカモ知レ

ヌ、サウ云フ煩ヒラ殘ス餘地ヲ存シテ法律デアルト思フガ、サウ云フ順位ヲ定メナイ方ガ利益ト政府デアハ御認メニナツタデアリマスカ

○政府委員(小山溫君) 此條文ハ實際ノ時宜ニ適合スルヤウニト思ヒマシタノデ、斯ウナツテ居リマスカ、此相續順位デゴザイマスト、先ヅ子ガアルト子ニ行ク譯デアリマスカ、ソレヨリハ當人ヲ養フベキ父母ガアリマスカ、父若クハ母ニヤリマスカ方宜イト云フ事情ノ場合ガ多カラウ、斯ウ云フ事ヲ想像致シマシテ、相續人ト云フモノニ致シマセヌノデゴザイマスカ、ソレカラ或ハ相續人ト極リマスカ、典獄デアハ相續人ガアル無イト云フコトハ實際ノ事情ハ知ツテ居テモ民法上ノ權利ガアルナイト云フコトヲ判斷スルニ苦ムコトガ隨分アル、ソレヨリハ實際ノ事情ニ適合シタ方ガ宜カラウト云フ、斯ウ云フ趣意デ斯ウ定メマシタ

○小河源一君 ソレデアハ若シ此權利ヲ爭フ者ガ出來テ典獄ニ向テ事情ヲ訴ヘ出タナラバ、典獄ハ恰モ裁判官ガ審問スルガ如ク、其事情ヲ取調ベ、本人ノ申告ヲ聞クコトヲ避ケル譯ニナリマスカ

○政府委員(小山溫君) 先刻他ノ委員カラ御答ヲ致シマシタ通り、監獄デアハ當人トノ續合ヲ大抵承知シテ居リマスカ、或ハ子ガアリマシテモ子ハ——今度作業賞與金ニナリマスカ、工錢ヲ強請ニ來ルダケデアアル、一方ノ方ハ父ガ居テモ、心配シテ指入物ヲスル、斯ウ云フ事情ヲ能ク承知シテ居ルノガ常デアラカラ、大抵分ルデアラウト思フ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(谷澤龍藏君) ソレデアハ原案シノ通り可決致シマス、第六章表題及二十九條ヨリ三十一條マデ……

○立川雲平君 私モ質問致シマス、此第二十九條ノ教誨ノ方法ハドウスル、モウ一ツハ現ニ今佛敎者ノミニ許シテ、他ノ宗教ヲ入レナイト云フヤウナ有様デアアル、ソレハドウ云フ譯デアリマスカ

○政府委員(法學博士小河滋次郎君) 今日ノ實際ノ模様ニ依ルト多ク監獄ニ於ケル教誨ハ佛敎者ガヤテ居ル、併ナガラ佛敎者以外ノ者ヲ入レヌト云フ譯デアリマセヌ、尙佛敎者以外ニ神道ノ神官ナドガ敎職ヲ奉ジテ居ル所モアリマスカ、或ハ又儒者デ敎誨師ヲ勤メテ居ル者モアル、要スルニ監獄ノ敎誨ノ目的ハ、道德倫理ノ道ヲ講ズルト云フコトニナルデアリマスカ、便宜上多數佛敎者ガ敎誨ヲシテ居ルデアリマスカ、佛敎者ニ限ルト云フ方針デアアリマセヌ

○立川雲平君 只今ノ御説明ニ基督教ハナカッタヤウデアリマスカ、基督教モ許スノデアリマスカ

○政府委員(法學博士小河滋次郎君) 無論基督教モ禁ズル考ハアリマセヌ、併シ基督教ノ敎誨師モ居リマシタケレドモ、今日デアハ敎師ト敎誨師ト區別ガアリマシテ、敎師ノ方ニハ基督教ノ敎師ガ勤メテ居リマスカ、實際敎誨師トシテハ今日ハナカラウト思ヒマス、併シ基督教者ヲ忌避スルト云フ方針デアアリマスカ

○立川雲平君 ソレハ敎誨師ノ方カラ希望デモ申出レバ、監獄カラ囑托ヲスルト云フ手續デアリマスカ

○政府委員(法學博士小河滋次郎君) 敎誨師ノコトハ典獄ノ權内デアリマスカ、今

日司法大臣カラ委任ニナツテ居リマスカ、典獄ガ宜イト思ヘバ、判任待遇ト奏任待遇トアリマシテ、奏任待遇ノ者ナラバ司法大臣ニ上申スルコトニナツテ居リマスカ

○宮古啓三郎君 教育ヲスル方法ハ……

○花井卓藏君 二十九條ニ付テ伺ヒマスカ、敎誨ハヤハリ行刑ノ一部ト見テ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(法學博士小河滋次郎君) ヤハリ行刑ノ一部ト見ルガ一番宜カラウト思ヒマス

○花井卓藏君 サウスルト作業場ト敎誨堂ハ行刑其者トシテ必ズナカルベカラズト信ジテ居リマスカ、宇都宮ニハ敎誨堂ハアリマセヌト思ヒマス

○政府委員(法學博士小河滋次郎君) アルト考ヘテ居リマスカ、宇都宮ノ監獄デアハ一時工場ニ使ツテ居リマシタ

○花井卓藏君 若シ一時工場ニ使ツテ居ッタトシタナラバ、行刑ノ一部ニ屬スベキモノヲ工場ニ使フト云フコトハハゲシイコトデアアル

○政府委員(法學博士小河滋次郎君) ソレハ甚ダ穩カデナイ尙能ク調査シテ置キマス

○花井卓藏君 慥ニ敎誨堂ハ無イト思ツテ居リマスカ

○政府委員(法學博士小河滋次郎君) ソレカラ唯今ノ宮古君ノ教育ノコトハ普通小學校ノ程度ニ依テ算術倫理等ヲ敎ヘテ居リマスカ

○宮古啓三郎君 監獄ノ中へ學校ヲ造ッテ、幼年者ヲ集メテ其處デ教育ヲスルノデアリマスカ

○政府委員(法學博士小河滋次郎君) 幼年者ノ多數アル處ハ敎場ヲ設ケテアリマスカ、是モ無イト或ハ穩カデナイト云フ嫌ガアリマスカ、敎誨堂ヲ敎場ニ用井テ居リマスカ

○花井卓藏君 私ハ此教育ノコトニ付テ、誠ニ行居イテ居ルト云フコトヲ確信致シテ居リマスカ、未成年者ニ對スル教育ノ行居イテ居ルト云フコトハ、一般ノ私立ノ小學校ノ如キモノデハナイ、餘程行居イテ居リマシテ、監獄デ敬服スルモノハ是ダケデアリマスカ、餘リ攻撃バカリシテ居リマスカ、寢メルトコロハ寢メテ置キマス

○委員長(谷澤龍藏君) ドウデス、二十九條、三十條、三十一條ニ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(谷澤龍藏君) ソレデア七章、給養

○花井卓藏君 三十二條異議ナシ

○委員長(谷澤龍藏君) 三十三條、三十四條、三十五條

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(谷澤龍藏君) 「給養」全部可決シマシタ、第八章「衛生及ヒ醫療」

○花井卓藏君 衣類ノコト、即チ赤イ着物ハヤハリ行刑ノ一部ト見テ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(小山溫君) 監獄ヘ入レテ規律ヲ保タセルノデアリマスカ、サウ見テ宜シウゴザイマスカ

○宮古啓三郎君 二十七條ノ作業賞與金ニ付テ伺ヒタイノデアリマスカ、定役囚ト無定役囚ト區別ヲ付ケテ與ヘル積リデアリマスカ、現今デアハ定役囚ハ十分ノ五トカ、無定

役囚ハ十分ノ七トカニナツテ居リマスガ

○政府委員(小山溫君) 定役囚以外ノ者ニハ、定役囚ヨリモ割合ヲ好クスル積リデアリマス

○立川雲平君 モウ四時過デスカラ、今日ハ二十五條迄ニシテ置キマセウ

○委員長(谷澤龍藏君) ソレデハ今日ハ散會致シマス明日ハ午前十時ヨリ開會致シマス

午後四時二十九分散會